

イエスの味方となる

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1962年6月1日

1 ルイビルのだこかで、あなたが食事をする場所、それは「ドッグパッチレストラン」と呼ばれています。今日そこで食事をしました。誰かがそこで食べる時、彼らはあなたが彼らに与えたお金を受け取り、教会にそれからの十分の一税を送ります。西ジェファソンストリート319番地のどこかにあります。それがビリーが彼らが見ることができるようにそれをここに置いた理由だと思います。それはとてもいいことです。

さて、兄弟たち、私はあなた方の男性の集会の手続き、あなたが何をしているのか、あなたがどのように集会を行っているのかわかりません。そして、もし私がここでスケジュールから外れた場合、なぜ、通常のルーチンから外れたのか、つまり、あなたはそれに私の注意をひきます。

2 それは今夜の目的だったと思いました。少し前に私たちの最も愛する牧師であるネヴィル兄弟と夕食をとり、私の心にあることを彼に話していました。そして、私たちがたくさんの男性と牧師たち、彼らはここで福音の同僚である、男性たちが集まったなら、私たちは一般の人々の前でそれを話さない方法でお互いに話すことができると思いました。私たちは皆一緒にいるから…私たちは男性、クリスチャンの男性として理解されている男性達です。そして、そのように、通常、会衆、グループで、あなたは何かを言います、そして、ある人はそれを少しこの方向に傾け、ある人はそれをそのやり方に傾けます、そしてそれからそれはすべて消えます。しかし、今夜、私たちが教会とその場所、そしてその立ち位置に関して、私の心の中にあるものをここにきてあなたがたに話そうと試みているところです。そして、時間内に終わったら、よろしければ、みことばを少しお話ししたいと思っています。ちょっとそれを解決するので、最初に私たちのビジネスの部分、または私があなたに表現したい部分が欲しいのです。そして、多分あなたは毎晩のように、通常の間、約9時半かそのあたりで出されることになっていると思います。ええと、私はあなたを長くどまらせないようにしましょう。明日は土曜日で、大きな商業の日ですが、今は食料品などを購入する必要があります。

3 ネヴィル兄弟に公に言いたいのです。さて、私はあなた方一人一人に、私があなた方に個人的に話していたように、一人一人に言いたいのです。なぜなら、あなたはそのグループです—それは…私は本当に、男性達に、神が男性達を彼の教会、彼の民のリーダーシップにしたと信じ、教えることを考えているのです。分かりますか？そしてそれは…昨夜、私がジュニー・ジャクソン兄弟の所で説教していたとき、神が彼の言葉で彼の民を強化したことについて話しました。そして、その境界線を突破して理にかなったものを与えたのは女性でした、そしてそれが起こったとき、神は永遠にそれを彼のために、男性を彼の教会をみことばによって強化し続けるために置いてくださいました。

さて、私は、ネヴィル兄弟に個人的に話をし、少しだけ励ましていきたいと思っています。私は昨夜、私が説教壇にいる間に、2、3回識別力が私にきたことに気づきました。そして、私は振り返りました。なぜなら、少し前に、数週間前にここでの夢が私にとって何を意味するのかわかるまで、それをできる限り遠ざけようとしているからです。それは長い間私に付きまといました。私はこの教会で、メッセージや識別力などについて話しました。それはうまくいかなかっただけで、正しく出てこなかっただけです。私の意見では、その時は終わりました、そして私はそれについて間違っているかもしれません。しかし、私はそれに気づきました。ネヴィル兄弟はちょっと疲れていて動揺していたのです。

4 それでも私はあなたに知ってほしかったのです、ネヴィル兄弟、あなたはその中でのこの交わりにのみ期待しているのです。このフェローシップに関連するミニスターたちに対して、サタンが過去数日間に何をしようとしていたかに気づきましたか？ただ数分止まって考えて下さい。ここにクレイズ兄弟がいます。今夜ここにいます、ここに来る途中でほとんど殺されかけました。分かりますか？そして、私は、ショットガンかライフルで頭を吹き飛ばされそうになりました。分かりますか？サタンは私たちを連れて行こうとしています。そしてそこであなたはすぐに落ちてしまい、また、あなた自身と何人かの女性も殺したかもしれません。分かりますか？ミニスターだけ、ミニスターグループだけを見てください。分かりますか？それはサタンです、そして彼は私たちをなきものにしようとしているのです。

さて、私たちはある種のビジネスについて話すためにここに集まっていないことを認識していました。私たちはここに集まって、キリストについて、そしてホールドを取るためのホールド、そしてこの現在のために何をすべきかについて話します。

そして私は、ネビル兄弟、あなたを励ましたいのです。勇気を出してください。何が起ころうとも、何が起ころうとも、何が起ころうとも、何にもあなたを悩ませないでください。時代の岩のようにそこに立つだけで、神がすべてをうまく行くようにして下さい。彼はあなたにそれを証明しました。もちろん、それはあなたを

動揺させ、その女性を殺したかもしれません、そしてそれはあなたの思いにあり、あなたの日々に残り、そして多くのことがあったことでしょう。しかし、神は今もまだ御座におられるのです。彼、彼はそれらのことを皆うまく働くようにして下さいます。彼は私たちを連れて来ることもお出来になりました。そして、そう、サタンは教会で戦っています。

5 さて、その朝、そこにその礎石を置いたとき、私が牧師になるとは決して感じませんでした。当初、それは私の召しにはありませんでした。そして、私への最初の召しは伝道の分野にいたることでした。それは何年も前のことです。そして、このテントの中で、通りの向かい側から始めました。

そして、ロイ・デイビス兄弟と彼の教会が全焼したときのことを覚えています。その群れは羊飼いのいない散らばった羊のようで、行く場所がありませんでした。

そして、ヒブステンバーグ氏は当時警察署長でした、そして彼は私をそこに呼びました。彼は私に「私たちはあなたがたを助けるためにここにいます」と言いました。「私はカトリックですが、彼らは人々です」と言い、「彼らはおそらく服を持っていないでしょう」と言いました。それは恐慌の時代の間でした。言いました、「彼らは他の教会に行き、場違いだと感じています。彼らは良い人です。私は彼らの多くを知っています。」彼は、「ビリー、あなたが教会を始めたいのなら」と言いました。「私たちがあなたを助けるためにできることは何でも私たちがあなたの後ろだてとして知っていることを知ってほしいのです。」と彼は言いました。そして私は彼にそれを感謝しました。

6 私たちは街頭募金をしました。まず、私たちは祈って主に尋ねました。そして、人々が私のところに来て、教会を建てたいと思ったので、行く場所があるかもしれません。そして、私たちはこの場所に決めました、そして今ぐらいの時間のある夜、またはこの少し先で、ここに沿って馬草の山とこの溝に水があり、ちょうどゴミ捨て場のようでした。さて、主ははっきりと私に話しかけ、「ここに建てなさい」と言われました。1ペニーのお金ではなく、私たちの間には約80セントまたは1ドルのお金がありました。そして、それはもちろん、あなたは今それを笑うでしょう、しかし、兄弟、当時、それはいくらのお金でした。

ある隣人が豆を鍋で調理し、その隣人が2、3日間何も食べて居なかつたら、来てそれらのいくつかを食べていたという、それはつらい時でした。多くの若い人達はそれを見たことはありませんでしたが、それはきついことでした。私はあなたがたがこの教会を2回か3回、または3回、献金皿を回して、満員の場所から30セントを手に入れて、それを頼むことができる時を見ました。それは…あなたはおそらく30セントを得て、良い献金だったのです。分かりますか？本当に大変な時期でした。

7 そして、私たちには建設するためのものは何もありませんでしたが、人々の願いは教会を建設することでした。そうすれば、私たちは行く場所を持つことができました。というのは、それらの時代には…メッセージ、まあ、あなたはそれを今よく考えていないと思います。当時のそのことをあなた方は知っているべきでした、誰もイエス・キリストの御名によるこの水のバプテスマ、そして私たちが信じて支持している祝福と事柄について立っている人がいなかったのです。

ですから、私は心に、ここにとどまって幕屋を建てることを神に約束しました。私たちが礎石を置いた朝、彼は幻の中で私に会いました。その朝の8時ごろ、私がそこに居て、向こう側を見渡していました、太陽が昇る時間で、ちょうど、一年の内のこの時期でした。そして、川で私に会った後、主の天使がその光の中に現れたとき、彼は私にそれを告げられました。遠くで見ました。それは星のように見えました。そして、それは私がいた場所のすぐ上に来て、彼らに注目すべき言葉が話されました。それで、当時私は人々が礼拝する場所を得ることを目的としていました。

8 さて、私は自分自身でこう思いました。「それは私には向いていません。それは私には何もありません。」しかし、それでも、神に関係するものはすべて私の一部です。何であれもしそれが…それはすべて、神の子供たちのためであり、これを行うのが私の義務であろうと、これを行うのが私の義務であろうと、私のためなのです。それがどこにあろうとも、神の遺産を見るのが私の義務です。分かりますか？

あなたが言うように、「まあ、私の…」あなたが小さな男の子だったように、こう言います。「私の仕事は、木を切り刻むことであり、詰め込むことではありません。ジョンにそれを詰め込ませてください。それに雪や雨が降ってもかまわない。彼に出て行ってやってもらいましょう。」いいえ。あなたの母親にとって、その家の子供として、その木が濡れないことを確認するのはあなたの義務です。ね？それを詰めなさい。

9 彼らが言うなら、「まあ、フランクは行って水を取りに行くべきだ。それは私の仕事ではありません。」しかし、フランクが水を手に入れなかった場合、水の世話をするのはあなたの仕事です。それだけです。さて、そ

それはそれが実行される方法です。

そして、それは神の家族でも同じように実行されています。彼らの誰かが—彼らの内の誰かが言うなら…

もう一人は、少し前に、こう言いました。「あなたが説教するやり方はやめなさい。何てこと、あなたはあなたが得たすべての友人、そしてそのようなすべてを台無しにするでしょう。」言った、「そのままにさせましょう。私はそれが間違っていることを知っていますが、それでも、それは私たちには関係ないのです。」

さて、その時、それは誰の仕事ですか？それが間違っている場合、誰かがそれをしなければならないので、ただそれをやりましょう。そしてそれが教会について感じている感覚なのです。

10 建築プログラムなどがいろいろといろいろ上がったりがったりして行われ、建物内などに関して賛否両論がありました。1人はそれを望んでいたが、もう1人はそれを望んでいなかった、そしてこれやらそれ。あなたがた、あなたがそれをそのように見つけます。

ミニスター達の間、ビジネスマン達の間、ロッジの間、どこに行っても取引をしていることに気づきます。男性のグループを得たところで、あなたはさまざまなアイデアを得ました。そしてそこで、つまりは、信頼できる人が1人得て、その人を選ぶ必要があります。すべてそれで動作します。

軍隊と同じように、将軍がいる必要があります。それが本部です。大将はこれと言います、彼はそのグループの大将ですが、その後、将軍は彼の命令を変更することができます。

そしてもちろん、教会での最高司令官はイエス・キリストです。そして、彼のミニスターたちは彼の会社の大将であり、それはこの地上で彼を代表しています。

11 そして彼らは多くのことを試みましたが、ここの小さな幕屋で。そして最後に…私はそれを作った後、見ているだけで静かにしていました。そして、約15、16年前に主が私をフィールドに呼びだされ、私はその教会を去りました。

しかし、それでも、私はそれを見つけないことができません。私はいつも自分の名前を付けていたので、ここで間違ったことが始まった場合の時に投票できるようにしています。私には来る権利があり、それを止める権利があります。なぜなら、物事をまっすぐに保つために、この説教壇の後ろで何年もの間、ここで17年間汗を流してきたからです。あらゆる種類の主義と表裏、そしてあらゆる種類のカルト。そして、超教派になりながらも、飛んできたすべてのものはこの方法で飛んできました、そして神の助けによって私たちは純福音とともにここに立って来ました、そして彼女は今夜も同じように立っています。そして、私たちは…しかし、この教会が私の下から売り切れようと試みられた時があります、そしてそのような他のすべてのもの。私の名前がそこに付けられていなかったとしたら、どういうわけか、間違いなく今夜はひどい設定だったでしょう。そうではない…そして、それをしたのは私ではなく、もちろん神でした。

12 そして、今私が見ているように、その場所に入って、私たちは大いなる時代に生きていますが、この教会について何かを言うことはまだ私の大切なことなのです。それは私の一部だからです。私がここにいるかどうかに関係なく、それはまだ私の一部です。そして、それが神の御国のために清潔で、明確で、最善の状態で機能することを確認するのが私の義務です。

13 そして、私は非常に感謝しています。最近では、ウイルス的存在がほとんどないのを見て、感謝しています。ここのクレイズ兄弟、彼のセラーズバーググループ。そしてその後ろ側にいる兄弟、それはちょうどウティカでスネリング兄弟の代わりになりました。そしてラデル兄弟はここにいます。ジュニアジャクソン兄弟。そして、立派な人であり、神の素晴らしい人達であるそれらの貴重な男性達。彼らはこのメッセージを説いています。さて、彼らは、ほんの少しだけ何かについて意見が合わないかもしれませんが。それは、まだミニスターのグループの中でもただ人間的な理由なのです。そして、ミニスターたちに少しの違いがあれば、違いの影はありません。

「至福千年紀が来ると、イエスは白い馬に乗るだろうと私は信じている」と言う人もいるかもしれませんが。他の人の一人は、「彼が来るとき、彼は白い雲の上に乗って来ると信じています」と言います。まあ、彼らが彼が来ると信じている限り、彼がどのように来ようとも、それが主なことです。ただ、彼らは彼が来ることに関して、その準備をしていると信じています。そしてそのように…

14 私は今見つけようとしていました。そして私は勉強してきました。私は会衆の前でそれを話しました。私は初

代教会を勉強してきました。そして、私はそれらの油そそがれた人々が主の家を準備する方法と、主の家での礼拝の秩序を見ました、そしてそれは私に本当に、本当に良い印象を与えました。そして、私はしばらく前にここで説教しました、そして、ヨエル2章の主題に関して、「わたしがあなたがたに送った大軍、すなわち群がるいなご、とびいなご、滅ぼすいなご、かみ食らういなごの食った年をわたしはあなたがたに償うと主が仰せになられる。」そして私はそれについて、これらの人々が何をしたか、そして神が彼らに監督を任せた教会を彼らがどのように世話したかについて研究し始めています。

15 さて、初代教会から始めて、今から約5分間、彼らがしたことまで話してみましよう。それから、私が将来に向けて持っている幻をお見せすることができます。さて、初めに、教会はペンテコステで発足しました。そしてそこで、イエスが12人を選んだ聖霊が彼らの上に降りてきました。そしてそのうちの一人が倒れ、彼らはマッテヤを彼の代わりに選んだのです。そして聖霊はこれがすべて整うまで待つてから来ました。彼らは、聖書を成就するために、罪によって墮落したユダの司教を選ぶ者を選ばなければなりませんでした。

16 そして、私はこれらすべてのものには長引く、待つ時間があると信じていますが、それはすべてが正しくなり、すべてが整然となるまで、聖句が成就するのを待っているのです。多くの時に、我々は子供のように忍耐をなくすのです。私たちは素晴らしい…大きな期待を得て、多くの場合、はるかに先に進んでいます。それは、仕事が進んでいくまで、仕事を妨げるだけです。分かりますか？私たちはただ敬虔に動き、神が私たちがそのようなで使用したいのであれば、神が私たちの前に行かなければならないので、神が開かれるまで待つという目的を心に持っていなければなりません。

その夜ダビデが戦いに行っていたのを覚えていますか？彼はその戦いにうんざりしていました、そして彼は彼の前に行く葉のゴワゴワいう音の中で主の声を聞くまでそれらの桑の木の下に横たわりました。その時、彼は神が彼の前に行ったことを知っていたので、勇気を持って行きました。

そして、もし私たちがそれだけをするなら、兄弟たち。戦いを知ることは来なければなりません、私たちは道を開くために、神の手が私たちの前に行くのを見るまで待たなければなりません。

17 今、私はどれほど教会、伝道が至る所に散らばり始めたことに気づきました。そして、例えとして、パウロが私たちの民にとって偉大な宣教師になったことを見てみましょう。私たちは、主が彼を導いたところにもどこでも行き、教会を設立したことを見出しました。そしてそれは新しい信仰でした。当時の教会は、小アジアのように、ヨーロッパ中のすべての教会で、そのメッセージを信じていませんでした。そして、彼がメッセージを説教しなければならず、多くがそれに回心したとき、誰もいませんでした…もし彼が人々をその状態のままにしておくと、人々には彼らを教える人がいなかったの、彼らは異教の神々やユダヤ教などに戻ってしまっただけでしょう。-改宗者、彼らには行く場所がなかったので、パウロは国のさまざまな場所に教会を設立しました。

これらの教会のそれぞれで、彼は秩序だった誰か、信頼できる人、牧師、羊飼いと知られていた人を残しました。あるいは、その後、この教会は、...になり他の小さな教会がそこから出てきます。若い男性と老人が立ち上がり、そこから教会になります。初代教会を監督していた人は司教と呼ばれていました。そして、その後、彼から出て行った彼、彼の子供たちは、羊飼いや、または牧師と呼ばれていました。そして、この小さな教会のグループはすべてこの司教に戻ってきます。

18 イレナエウスの時代のように、彼は同じことを続けました。マーティンも同じことを続けました。ポリュカルポスも同じことを続けました。時代を超えて、彼らはそれを持っていました。そして、教会の使徒、使徒、それはパウロでした。そして、パウロが去ったとき、ヨハネが教会を引き継ぎました。そしてヨハネが去ったとき、ポリュカルポスがそれを引き継ぎました。ポリュカルポスが去ったとき、イレネウスがそれを引き継ぎました。そして、マーティンなど。

ローマカトリック教会がすべてを粉々に砕き、燃やし、散らばるまで続けました。すなわち群がるいなご、とびいなご、かみ食らういなごの食ったそして、それ以降は、彼らがそれを茎に垂れ下がるまで、それを食べ続けるのです。

さて、しかし、神は同じことを再び回復することを約束されました。

私—私は心から、私たちが終わりの時代に生きていると信じています。私はそこにあると信じています—これを壊すほど多くはない、何でも…そして、聖句についての私の解釈は、イエスが今夜来ることができなかったというのは間違っているかもしれません。まだ満たされていないことが、朝の日が暮れる前に成し遂げられると私は信じています。そして、私はその成就の時に間違っているかもしれませんが、それは手元に

あります。…私はそれを信じています。

そして、覚えておいてください、パウロはそれを信じていました。ヨハネはそれを信じていました。ポリュカルポスはそれを信じていました。イレナエウスはそれを信じていました。マーティンはそれを信じていました。彼らの残りはすべてそれを信じていました。

19 もし神が啓示者であるヨハネに「さて、わたしが来るのは二千年前になるだろう」と言われたとしたらどうでしょう。ヨハネは戻ってきて教会に言ったでしょう、「まあ、私たちは食べたり、飲んだり、陽気になったりしたほうがいいと思います。何世代にもわたって来るからです。」分かりますか？「イエスは二千年も来ていません。」分かりますか？だから、ほら、教会は緩んでいたことでしょう。「的を射ている」ことはなかっただろう。待つことはなかっただろう。

そして結局のところ、あなたがその見ている状態で眠りに落ちた場合、あなたは彼らを同じ期待で目を覚ますのはあなたの期待なのです。なぜなら、それが1つのことを妨げることはありません。時間通りにとにかくあなたはそこにいることになるでしょう。分かりますか？私が言わんとしている意味がわかりますか？

さて、聖マーティンが復活で目覚めたとき、聖パウロ、残りのすべての人々は、彼らが戦いにちょうどいたかのように新鮮になり、すぐに戦っているのです。というのは、彼らは同じ期待値の下で彼の再臨を待っているのです。そして、悲鳴が来て、教会全体にひきあげられる時が来るでしょう。分かりますか？それだけです。ですから、それは問題ではありません。分かりますか？

20 私たちは今直ぐに彼を探す必要があります。でさえも…我々にはわかりません。それは今から100年後になる可能性があります。それは500年、1000年、1万年かもしれません。わかりません。誰も知りません。しかし、例えば、私たちが毎日生きていて、彼がその日に来ていたとしましょう。ね？もし私たちが彼がこの日に来るように生きていたら、私たちが目覚めているとき、もし私たちが眠っていて、復活で目覚めるならば、それは私たちがちょうど眠りに落ちて、ただ目が覚めたのと同じくらい新鮮です。「ラツパが鳴り、キリストの死者が最初に立ち上がるでしょう。生きていて残っている私たちは、彼らと一緒に捕らえられ、空中で主に会うでしょう。」分かりますか？だから、それは同じように新鮮になります。

21 しかし今、その時まで、彼が来るまで、私たちは彼が次の1分で来るかもしれないかのように毎日生きたいと思っています。なぜなら、それはその瞬間にあなたの人生の終わりかもしれないからです。あなたはいつ行くのかは知りません。これは私たちの最後の息吹の一部かもしれません、私たちは今それを私たちの中に持っているのです、あなたはそれがそうであるように生きたいです。

しかし、今、さらに続けるために、他の人が見ることができるよう、ここで時間の砂の上に足跡を置く必要があります。パウロが自分の道を進んでいかなかったら、ヨハネは従う方法を知らなかったでしょう。ヨハネが続けていかなかったら、ポリュカルポスは従う方法を知らなかったでしょう。ポリュカルポスが続けていかなかったら、イレナエウスはそれに従う方法を知らなかったことだろう。イレナエウスが続けなかったら、マーティンはそれに従う方法を知らなかっただろう。私の言わんとしている意味がわかりますか？一人一人が時の砂の上に足跡を置かなければなりません。

22 さて、もし私たちがここに持っているよりも良いものを持っている宗派や他の信者のグループがあるとと思ったら、兄弟たち、私はこの小さな体をすぐに出現させたいと思います。私は待ち望んでいました。私は熱望して、いつか素晴らしい人が来ることを大なる期待の下にしています。あるいは多分私が話す偉大な預言者がエリシャに来ると信じていました。私はいつも信じていて、多分、私が変わることができる日を見るために生きていくかもしれない、その人がその場へ上がるのを見るとき、私は私の小さな教会に連れて行って、いうことでしょう「兄弟たち、これが私たちが探していた人です。この男、彼こそがその方です。」私はそれを待っていました。

そして、実際にそれが過ぎた場合、私はここから、見つつ「兄弟たち、これがその人です」と言いたいのです。これはここから来ていますほらね。そして私は一教会がそのように維持されているのを見たいのです。

私は何かを踏んだか、何かをしなければならませんでした、そしてそのことにより多くの命を注ぎました。
[ブラナム兄弟がマイクを調整します—編集]

さて、これを言いたいのですが、今、これは確立された教会です。

23 ちょっと立ち止まりましょう。私がボンベイに行ったとき、それが人々に与えた影響のために、私はそれを

最大の集会であったと数えています。そして私は…アフリカで一度に3万人がキリストに来たと彼らが言うなら、その50万人のうち、一度に15万人、または20万人がキリストに来たのです。分かりますか？私に何が出来たのでしょうか？何もありませんでした。多分、おそらく、そこにはただ10万人彼らがいたとしましょう。教会はなく、私にできることは何もありませんでした。彼らに与える人は誰もいませんでした。私が信じるメッセージ、私は…ペンテコステ派の宗派でさえ私と協力することはありませんでした。そして、それらすべての魂は、おそらくシーク、ジャイン、仏教、それらがどこから来たものであれ、戻っていったのでしょうか。彼らを置く場所はありません。さて、なんて残念ことでしょう。それは恥ずべきことです。分かりますか？なぜなら、私が取っている立ち位置のために、私には協力がなかったからです。分かりますか？

24 さて、アフリカでは、私はその支援の下、とアフリカーンの信仰ミッションとMのA.F.に行きました。もちろん、私がそうしたとき、私は彼らに同意することはできません。彼らは、三位一体のバプテスマで人々に3回顔を向けてバプテスマを施します。そして、彼らの1人は3回後ろからバプテスマを授けます。1回はの神である父のために一つ。もう1回は別の神、息子のためのもので、もう1つは別の神、聖霊のためのもので。そして、3つの異なる神のために、そしてそのようなすべてのものために、3つの異なる時にバプテスマを授けます。そして、おそらく、ダーバンの集会は正しく行われておらず、人々はペンテコステ派の信仰などの間にそのように散らばっているのを見て、人々は何をすべきかを知りませんでした。彼らには行く場所がありませんでした。

25 多分、兄弟たち、もしここでリバイバルがあったとしたらどうでしょうか？このように配置させてください。もし私たちが大きなリバイバルを終えたばかりで、あなたがた兄弟たちが回心したばかりで、その国にこの種の教会がどこにもなかったとしたらどうでしょう。そして私は伝道者でした、そして今私は離れていて、あなたは二度と私に会わないかもしれませんどうでしょうか？あなたはどうしますか？どうしたらいいかわからないような気がします。二度とそのうねりに戻ることはできません。妻がショートパンツを履いたり、カードパーティーやダンスなどに参加したりして、そこに戻ることはできません。そんなことで二度と満足することはありません。

あなたは命にきました。あなたはそこから引き上げられて超えているのです。あなたは「これは私たちの信条です」と言う代わりに、「これは神の言葉です」と言う場所にきました。あなたはこれが言う事によって生きることになったのです。そして、何ではない…

そして、あなたはそこに行って彼らの言うことを聞き、彼らが降りて行って詐欺を働いたり、踊ったり、そしてこれやらあれ、そしてほかの事をして、そしてそれに何も入っていない少しのメッセージを聞くのです、ある市長か何かについて、あるいは再選される予定だった、あるいはある種の政治問題について、そして10分か15分で断ち切られる。あなたがここに設定した後、毎日、そしてみことばと物事の素晴らしい霊的な御馳走を取ったヨベルをした後で。あなたは何をすべきかわからないでしょう。

何人かの信徒が教会を立ち上げて自分で説教し始めるまで、あなたはそれでとても重荷になるでしょう。なぜなら、あなたの心は神の言葉のために燃え、あなたと同じように感じた人々に対して申し訳なく感じるようになるのです。さて、そうではありませんか？[兄弟たちは「アーメン」と言います。—編集]

26 あなたはイエスが来ることを知っていても、彼は明日来ると思っていたのです、それでも、神の国の市民である人々が集まるために、今日何かをしたいと思っています。あなたは彼らとの交わりを望んでいます。そうです。ですからこのようにしたら…

今、私は心から、主が私を助け、私を使って偉大なリバイバルを先導してくれたと信じています。これは、世界中で、初期の頃から世界に降りてきた最大のリバイバルの1つです。私たちはそれを知っています。そうなのです。その時、それはすべてなくなりました、そして、彼は川でそこで私に会い、私が持っていたメッセージがキリストの再来を予告するであろうと私に言いました。そして、私は今夜ここにその日そこにいた人は誰もいないと思います。それは約32年前、その光が現れたときです。そこに立って、私はそれを見ていました。何百人もの人々が立ってそれを見ていました。それはすぐに来て、その声が話しました。

数年後、カメラが同じ写真を撮るのは不可思議で、川を下ったところで、私があるあなたに言ったのとまさにまったく同じものが見えるのです。さて、兄弟たち、私は多くのことで誤解されているかもしれませんが、偽善者になりたくありません。私はあなたに正直でまっすぐでいたいのです。

27 そして、その時、別のこと、もし私が去っていたら、何だったのでしょうか？私たちは、そのような教会をここに建てなかったでしょう。私が続けていたら、私たちが何を持っていたかを知るのは難しいです。しかし、天

の神はこの教会をここに建てることを私の心に置きました。そして、その後、彼が私を伝道に召命されたとき…私たちは牧師を次々と迎えてきましたが、今、私たちはここに、信仰がありメッセージを信じて居る尊い兄弟がおられるのです。メッセージを信じている他の兄弟たちもここにはいます。持っている…

ビーラー兄弟、私はうるさくなりすぎていませんか？[ビーラー兄弟は「少しだけ」と言います。—編集]わかりました、見てみましょう。「いいえ、どうぞ。」ええ、持っていた…

私達は手に入れました—その人材がいるのです。

28 そして今、あなたは言います、「ブラナム兄弟、もし彼らが偉大な天の神のこれらのしるしと奇跡を聞かないなら、私たちはそれをどのように行うのでしょうか「？」さて、今、聖パウロが同じ考えを持っていたとしたらどうでしょうか？分かりますか？なんですか？しかし、彼はしませんでした。それらの司教たちはメッセージに忠実であり続けました！そして彼らは…そして、パウロは、彼のラウンドをした後、これまでにないほど頻繁に…あなたは聖書で読んだことがありますね、彼がこれらの教会にどのように訪問するために戻り、牧師や司教たちと話し合ったかなどを読み、人々から救済を受けました。そして、ああ、素晴らしい交わりの時間を過ごしました。リバイバルやヨベルの大いなる時のように。そして聖霊が彼らに降りかかり、メッセージが来るのです。

29 彼がピリポに行ったとき、彼の娘たちでさえ預言していたのを見てください。そして、「私たちの兄弟がそこに立ち上がるのを待っている鎖と刑務所があります。」と言いました。彼は庭に出ただけで、ここに預言者アガブスが通りの向こう側を歩いて来ました。そして、アジア中のこの教会のグループ全体である総監督であるパウロを見たことはありませんでした。そして彼はそこを歩いてひもを脇から引き離し、衣服を結び、手を縛って、「主がこう仰せになられる、鎖と刑務所がこれを身に着けているのを待っています」と言いました。分かりますか？予言。

パウロは言いました、「私はそれを知っています。私はそれを知っています。しかし、今は私の心を壊さないでください。私のコースを終了させてください。」彼は疲れていた。彼は終わっていました。そして彼は続けて、テモテと一緒に彼の教区を去っていました。

30 今、私たちは若者のことを考えなければなりません。私達には子供たちがいるのです。ここにいる私たちのほとんど、既婚者には子供がいます。さて、来ようとしている彼らについてはどうですか？分かりますか？

私がかつてキックアップしたように、彼らがそれらの網を川に投げておろし、とまり木を引き抜くことについて。そして酒を飲むこと、酔っぱらいなど。私は彼らがこのこの天井のように高く積み上げられ、そこに大きくて細いとまり木が置かれているのを見ました。悪臭は川のあちこちにあるでしょう。私はゲームの番人として、彼らにそれを止めさせるために降りて行きました。私は手紙を受け取りました。「彼らを放っておいてください。あなたは何をするつもりですか？それはケンタッキーのものです。」さて、ケンタッキー州の監視員は自分の領土から出ているため、ここに来ることはできません。水はケンタッキーに属しているので、インディアナの監視員は何も言うことはありません。そういうことなのです。何もできません。

私は言いました。「男の子が来て、釣りをしたいです。なぜ、20年後、彼がウグイを捕まえたら、彼らは彼の写真を紙に載せたのでしょうか。網、罟、その他すべてをそのように続けさせました。」そして、それは今、実質的にそのようになっています。分かりますか？どうしたの？あなたはこれらが起こっていることを考えなければなりません。

31 ですから、私たちの後ろにやってくる他の人々、これらの若者たちなど、そして私たちの子供たちのための場所について考える必要があります。私たちの娘たち、私たちはそのようなことで彼らを世に出してほしくないのです。私たちは彼らに母親のように女の子を育てたいのです。そして、そのための準備をしなければなりません。そして、明日がなければ、それはわかりません。明日がない場合、私たちは何もしていませんが、主人の仕事をしていて、主人が来られたときに私たちの職務で見つけられました。分かりますか？

だから、私はこれを提案します。私は、ネヴィル兄弟にそうしました。これを今までと同じように続けましょう。そのままにしましょう。

私はこれらの若いミニスター達に感謝しています。だから、実際、裁きの日に、ここを通るこの谷全体について、言い訳はできません。小さな教会がいたるところにあり、前哨基地、リスニングポスト、待っているからです。

昨夜、私は兄弟の教会にいて、そこにいるすべての人がみことばに後ろ盾されて強化されているかどうか尋ねました。そして、すべての手が上がった。さて、それで気分が良くなりました。分かりますか？

32 さて、この教会が今あるように、これがそうなるようにと私は考えるのです。兄弟たち。私は……私のミニストリーには、私の考えることの中で最善のこととして、実行できる4つのことがあります。そして、それは4つではないかもしれませんが、それが私が考えることができる唯一の見通しです。川の向こうで私に話しかけた方、これが異邦人教会に残されたすべてであるなら。

これは、黙示録では、教会へは1、2、3章だけに書かれていることを認識しています。教会は第4章で天に上がって行っています。それは、神がユダヤ人を召喚した患難時代の後の第19章までは戻らないのです。そうです。

そしてエノクのように、彼は一滴の雨が地球にぶつかる前に天に上がって行きました。彼が去り、患難が始まりました。分かりますか？ノアはすべての患難が始まる前に箱舟の中にいました。患難が始まる前に、口はソドムから出ていました。分かりますか？そして、教会は患難期の前にいなくなることになっているのです。

さて、患難の間、それは次のようになります：眠っている処女は龍によって追い詰められ、彼の口から水を噴き出させます。つまり、「群衆と人々」、つまり彼女の子孫の残りであるこの女性を搜索して連れて行き、彼女を殺します。さて、それは患難期になるのです。

しかし、教会は家に帰ります。さて、もしそれが起こったとしても、明日行われるとしても、今日を続けることを妨げるものではありません。今日を大切にしましょう。

33 さて、そこで私が思うに、それらの言葉を私に言ったその天使が、「バプテスマのヨハネがキリストの最初の到来を予告するために送られたように」と言って「あなたのメッセージ…」と。私はこのメッセージを受け取ることになっていて、「それはキリストの再来を予告するでしょう」。ええと、もしこれがそうだったとしたら、私たちは本物の、本当に親しい兄弟です。なぜなら、メッセージの時間と光はもうすぐ消えてしまうことになっているのです。

34 ペンテコステが下った時、それらの兄弟がペンテコステで聖霊で満たされたとき、あなたは気づきましたか？メッセージが薄暗くなり始め、彼らはキリストが来ることを期待して、砦を保持するために教会を設立し始めるまで、ほとんど時間はありませんでした。ええと、それは今日も同じことが起こっています。もし聖書が真実なら、「すなわち群がるいなご、とびいなご、滅ぼすいなご、かみ食らういなごの食った年をわたしはあなたがたに償うと主が仰せになられる」さて、もしそれがそれであり、それがメッセージであるならば、そして神は私を許してください、私は知りません。もしそれがそうならば、メッセージが終わったので、本当にその時はもうすぐです。

35 そして先日の夜、私は何千人もの友人が集まる素晴らしい主催者による集まる場所で識別をすることができるようになることを夢見ていました。ある人がいて、私を捕まえました。そして、ビリーが通常来て、私を連れて行きます、なぜならあなたがたが私に話しかけないからです。そして、この男は電光石火の速さではなしていました。そして、私がそこに着く前に、そのためにすべての油注ぎが私からなくなっていました。それから私は言いました、「まあ、私はただそこに行って、そしてそれらの人々に「それらの宗派にだまされないでください」などと言うメッセージを説教します、そして、「出て来なさい、このように*。」そして、私が演壇に着いたとき、それが私を去りました。

36 それが何を意味するのかわかりませんが、私はただ続けています。私にはただ分かりません。それは私の道の終わりかもしれません。それは主の到来かもしれません。それはその時代の変化かもしれません。すでに来ているもの以外に別のものであるとしたら、それはその強力なものの到来かもしれません。それかもしれません。それらすべてのもの、私たちはそこから引き出さなければならぬでしょう、そうなるでしょう。そして、今、神とあなた方兄弟たちの前に、私が今夜ここに立っているのです：私には分かりません。私はあなたがたに言うことができずして。もし私がそうしたら、私はあなたに言うでしょう、あるいは私は言及しないし、このようなものを持ち出しもしません。どちらの方法かわからなかったら…物事がどちらの方向に進んでいるのかがわかっている場合は、それを言いますが、わかりません。私には言えません。私は今、一点もリードすることなく集会に参加しています。そこに座りたくないので行きます。私—私—私は誰か同じように森の中に出るのが好きです。私がこれで間違っているなら、神様私を許してください。

37 私に3つのことが起こる可能性があります。それが私の道であるかあるいはもう一つを続かせるのか。私は彼が引き継ぐ道を開いたのです。なぜなら、説教をしに来るといふその事は「子供たちの信仰を父親

に戻す」という御言葉があるからです。それは私の道の終わりかもしれません。彼が海外のために私のミニストリーを伝道に戻しているのかもしれませんが。あるいは、彼はもう私を伝道者と呼ぶつもりはなく、約束された人が来るように私を送り出すために、どこかの荒野に連れて行ってくれるのかもしれませんが。それはそれらのいずれかである可能性があります。

今までしていた方法が続けることは出来ません。なぜならば私は…人々は私を信じてきました。私一人はこれを言わなければなりません。私は人々の前でそれを言います。人々は、多くの場合、私を預言者と見なします。私は自分自身をそれとは見なしていません。いいえそうではないのです。私はしません。私は…謙虚であるとは言いません。私はそれが真実であると言います。私は自分が主の預言者であるとは考えていません。私一人はその榮譽は持っていません。

38 私は、主が私を少し特別なことで、来るべき預言者の基礎を築くのを助けるために使われたと信じています。しかし、ある預言者は私が動くようにはうごきません。さて、あなたがたはそれを知っています。預言者は伝道者ではなく、伝道者は預言者ではありません。牧師は伝道者ではなく、伝道者も牧師ではありません。「しかし、神は教会に、最初に使徒、次に預言者、次に教師、次に牧師などを置かれました」など。神は彼らを教会に置き、神は彼らに職を与えました。

しかし、私とその礎石を置いた朝!なぜなら、今、あなたが霊的であるなら、あなたはそれを理解するからです。人々の叫びのために!もしあなたがそれを打ち破るか、その本を手にとってそれを読むことができれば、それは「伝道者の仕事をしなさい」と言いました。私を伝道者とは呼ばなかったが、「御言を宣べ伝えなさい。時が良くても悪くても、それを励み、あくまでも寛容な心でよく教えて、責め、戒め、勧めなさい。人々が健全な教に耐えられなくなり、耳ざわりのよい話をしてもらおうとして、自分勝手な好みにかかせて教師たちを寄せ集め、そして、真理からは耳をそむけて、作り話の方にそれていく時が来るであろう。しかし、あなたは、何事にも慎み、苦難を忍び、伝道者のわざをなし、自分の務を全うしなさい。」分かりますか?その聖句を引用し、それを見つける場所を教えてくださいました。それを3回言いました。そして、私は聖書を手に入れ、彼が私に言ったところに目を向けました、そしてそこにありました。そして、あなた方はペンテコステ派の一体感(ワンネス)とペンテコステ派の集まりの2つのバケツについて知っています。私はそれらを決して一緒にしませんでした。私は彼らがいた場所に彼ら自身の木を植えました。なぜなら、彼らは両方とも間違っていると思うからです。しかし、それから、私は収穫時に十字架にいました。

39 神は誠実な人を尊重します。ペテロはそう言いました。彼は、コルネリオの家にいるとき、彼らが最初にしたように聖霊を受けたとき、神は人を尊重しておらず、すべての国が呼びかけていると認識しました。分かりますか?神は人を偏り見ることはなさいません。私たちは人を深く誠実に見ている、彼は誠実に間違っている可能性があります。しかし、彼が誠実であるならば、神は彼をどこかの光に導くでしょう。神はそれをする義務があるので、彼はそれに来るでしょう。

そして、私たちは主の到来について考えます。それはとても素晴らしいことです。そしてメッセージ、それが行った以上のものではありません。覚えておいてください、主が戻ったときにここにいることがあらかじめ定められているグループがあり、それは十数人を超えないかもしれません。分かりますか?私達は知らないのです。1億かもしれません。1万かもしれません。しかし、もし…それが神から送られたメッセージであるならば、あらかじめ定められた者はそのメッセージを聞き、それを信じます。それが私たちが信じていることです。

40 さて、我々は終わりの時までちょうどここにいるわけです。いつ、もし神が私を呼ばれたら…さて、聞いてください、これは繰り返されるべきではありません。もし彼が私を彼の預言者であると呼んだとしたら、私は確かにその役職に就いていません。預言者は伝道しません。預言者は、神が望んでいることを正確に直接得るまで、神と一緒に一人で荒野に身を隠します。そして、彼はすぐに踏み鳴らしてメッセージを伝え、再び荒野に戻ります。彼は伝道者ではなく、集会を開いたり、協力を得たりしていません。そして、これらのようなことの全ては伝道者がするのです。彼は伝道者のようには教えません。彼は主がこう仰せになられるを持っていてそれだけなのです。それがすべてなのです。彼はそれを与え、それを捨て、そしてそれがそうするところにチップを落として、それから彼は再び去ります。彼がどこにいるのか誰も知らない。彼はどこかで孤立しています。

41 さて、私にはできません、あるいは、彼が私をそう呼ばれたとしても、私は伝道者になることはできません。そして、もし彼が私を伝道者と呼ばれたら、私は預言者になることはできません。さて、私が何をいわんとしているかの意味が分かりますか?私には、どうしたらいいかわかりません。私は敬虔に、彼が私に言ったとき、最初に私について人々の手を握って彼らのために祈って、それから彼らの心の秘密や、これらすべての異

なることを知らされました。そして、兄弟たち、それは間違いありません。あなたはそれが真実であることを知っています。皆さん全員がそれを知っています。ね？

そして、彼が言われたそれが世界中でばくひろがりするようになるということ自体はまさにその通りになりました。天が下のすべての国々では、どこでも、新聞、テープ録音を通してそれを聞いたのでした。それがどのように行われたのかわかりません。しかし、世界中から手紙が届き、タイからの人々、そしてホットtentツツが戻ってきました。どのようにしてそれらの宣教師たちがテープで群衆を戻し、御言葉の解釈を与えていたか。そして今、私たちは世界中から聞いています、ね、世界中から。そして、彼ら、その教会は普遍的にいたるところにあらかじめ定められているのです。「寝床に二人、畑に二人いたら、一人が連れていかれ、一人が取り残される。

42 さて、私が伝道者の仕事をしたように。そして、ここに私の願いがあります。それが神に喜ばれ、私が神を喜ばせたと信じて、私のすべての過ちの許しを求めて、その業が受け入れられている物ならば、神は伝道の分野から私を彼の預言者として呼ばれるかもしれません。もしそうなら、私は伝道を去ります。しかし、もし彼が私を預言者として召されるのであれば、私は伝道者になることはできません。私が伝道者になるなら、預言者になることはできません。

私は2つの職を混ぜています。それが私をいつも大騒ぎさせてきたところだったのです。演壇上に立つことは、決して良いことではなく、成功していません。神はそれを使ったことがあります、私はそれが神の直接の御心だとは思っていませんでした。それは彼の寛容なご意志でした。演壇の上に立つと、ほぼ、1つか2つの幻があなたをノックアウトするでしょう。わかりますか？そして、もしあなたがこの人に自分をまっすぐにする方法と何をすべきかを告げると、そして次の人がそこに立って、彼は同じことを期待しています。そしてあなたは、彼に、何かを彼につげるようにあなたに言わない限り彼に何も言う事は出来ません。そして、他の人々は、あなたが彼らが知りたいことを言わないので、あなたが裏切り者、背教者、または悪魔か何かのように感じます。ほら、それはその職ではなく、預言者のやり方です。

43 預言者は、病院に足を踏み入れるまで、またはどこへ行くにも、主がこう仰せになられるとともにそれを言い、再び足を踏み入れに戻るまで、ここに留まります。彼は全く伝道者ではありません。彼は集会を開いたり、物事について話し合ったりしません。彼は送られた人のために主の言葉を持っています。

彼がホワイトハウスに送られた場合、彼はホワイトハウスの真正面で踏み鳴らし、「主がこう仰せになられています」と言います。それがその州の知事に向けられているのであれば、それが誰であれ、それは主がこう仰せになられるなのです。彼は教会のグループをだまして、教会に来てみことばを受け入れさせ、伝道者のようにこれらのことを説教しようとはしません。彼は伝道者ではありません。

ですから、兄弟たち、それが私が自分を預言者と呼ばない理由です。私はその職にさえいません。わかりますか？さて、私の言わんとしている意味がわかりますか？

さて、そのようなことは長い間続くでしょうが、今夜読みたいこの御言葉を少し理解するまで、あまり時間をかけないようにしたいと思います。

44 さて、これが私がしていることです。私はインディアナ州に住むべきだと思ったことはありませんでした。私はとりとめのなくしゃべる人なのです。私はしません…私は1つの場所に行きます、私が思うのは「私はここに行き、ここに落ち着きます。これがそれなのです。」できません。私がどこかに行くとき、私は「私はここに行きます」と考えるのです。私がそれをするとき…

私の妻が私を…と呼びます…彼らが歌っているその歌は何ですか？落ち着きのない風。聞いたことがあると思います。ほとんどの人は彼らが歌うのを聞きます。ええと、それは彼女が私を「落ち着きのない風」と呼んでいるものです。

私がここに着く頃、私は考えるのです。「私は家に帰らなければなりません。私は妻と子供たちに会うことができました。もう一度教会に行って説教しなければなりません。」私はここに着き、降りてきて一度説教します。私の妻にキスして、すべての子供たちを抱きしめてください。庭に出て草を刈ると、飛行機が通り過ぎます。私は立ち止まり、顔の汗を拭き取り、彼と一緒にいきたいです。他のどこかに行かなければなりません。さて、私はそこに降りなければならなかったと思います。そして私一人はそこに行き、しばらくそこで説教します。周りを見回すと、もう1つあります。私は彼と一緒に行かなければなりません。ほら、私には落ち着く場所はありません。ただ私にはそれは出来ないのです。私は落ち着きがなく、シフトし、場所から場所に動き、何かをしています。仕方がない。それは私の中にあるものです。そして、私はそれを

しなければならないことを知っています。

45 さて、教会は現在の状態なので、ここから離れるのは恐ろしいと思います。そして、ここに座っている皆さんのことを考えてみてください。私は永遠に栄光の地で過ごすと思っています。私たちには立派な男性、立派な人材、堅実で健全な人々がいます。つい最近、この教会で人々の間でリバイバルが起きました。御霊が彼らの中に来て、賜物を与え始めます。私はそれを見て、狂信的になるかどうかを確認しました。それがそのように動き始めるたびに、御霊はそれをチェックし、ここにそれを戻すのです。「主を褒め称えよう」と思いました。分かりますか？あなたはただそこにあなたの場所を持つのです。大丈夫です。ね？

さて、私の考えは、これは、私がどこかに行き始めたときにそれが可能であるかどうかということです…どこに行くのかわかりません。しかし、私はじっと座っていることができません。ここに留まっているつもりではありません。私にはできません。私はどこかに移動しなければならないのです。そして、私はおそらくそこにとどまることはないでしょうが、数日で、別の場所に移動します。私はどこかに行かなければなりません。どこに行くのかわかりません。アブラハムも自分がどこに向かっているのかわかりませんでした。彼はただ川を渡って出発しました。それだけです。

46 私が感じているのは、私たちがここですべきことは、現時点では教会が必要だと信じて居ます。私は思う—神の家は…だと思のです…あなたは、「まあ、もし主が来られるならば、そのすべてのお金をそれに入れるのですか？」と言います。さて、主が来られた場合、お金を持ち続けることで何かよいことがあるのでしょうか？分かりますか？そして、人々が教会のためにお金を指定して与えた場合、私がその夜に教会を建てるのは私たちの義務であり、ここで100パーセントの投票があります。だから、それを建てるのです。私はそれを建設すると言います。はい、そうです。

私はこれまでこれを表現したことはありませんでしたが、皆さんの前で表現したいと思います。ここに女性が欲しくなかったのは、人はこの方法とその方法に傾いているからです。今、私がそれをしたい理由を話そうとしているのです。私が思うのは、もし、主が来週来るのなら、今週から教会を始めましょう。確かに。彼に見せましょう。私たちの職務に立ちましょう。はいその通りです。そして、その後、もし私たちが…教会が建てられたとき。

47 なぜですか？言ってください、もし彼が…もし彼が来るのが今から10年後だとしたら？もし彼が20歳だとしたら？または、彼がくるのが100年たってからだったらどうなりますか？それが何であれ、彼が来るとき、それは重要ではありません。私たちはそれを100年以上生きることができないので、彼がその時までには私たちのために来ることを知っています。彼は私たちのために来るでしょう、しかし私たちは別れを私たちの後ろに残さなければならないのです。そして、私はこれを考えました。それなら、教会にここを理事会を任せて、今彼らに話して、その教会を建ててみませんか？ここに置いてください。それを素敵にして、その人々が来ることができる素敵な場所にしてください。

教会が彼が牧師であると示唆している限り、ネヴィル兄弟が教会の牧師になることをお勧めします。それが教会の投票です。彼がその職務を保持し、信仰にとどまっている限り、来たいと思って、主の導きを感じ、会衆が同じように投票した場合、彼がとどまるために主の導きを感じます。

48 それから、ここにいるこれらの男性の一人一人、クレイズ兄弟、ジュニア兄弟のような他の男性達は、彼らとその役職での義務を感じ、ここで一緒に関連付けられている限り、全員です。降りて行って、メソジストと共に会うことはできないのです。あなたには彼らとの交わりはありません。バプテスト派、あなたは行き、異言で話すこと、そしてイエスの御名によるバプテスマについて話します、彼らはあなたをすぐに追い出します。[ブラナム兄弟が指を鳴らします—編集]そうです。あなたはその周りに座って、カラスの群れの中の鳩のようになります。あなたには交わりがまったくないでしょう。あなたは死ぬでしょう。私は今、メソジストとバプテストをからかっているわけではありません。それを覚えておいてください。私はそれを言っているのではありません。比較をしているだけです。さて、多くのメソジストとバプテストは善人で、敬虔な人々がいます。しかし、私は交わりについて話しているのです。

今夜そこに、彼の名前の兄弟がいます。そこに座っている伝道者、J.T. パーネル兄弟です。ビーラー兄弟。信じて居ます、この兄弟はここに座っています。いくつかの…ここにいるあなた方の多くは神の人であり、あなたの人生に召命があります。あなたは何かをしている可能性があります。ただ周りに立ち向かわないでください。何かをしましょう。あなたは得られませんが、一人の魂が救われます、その一人が救われます。私たち一人一人。

49 さて、この教会は、もしあなた方がそうするなら、あなたがこの教会を建てるとき、これをあなたの本部のように、そしてこのネビル兄弟はあなたの中の年長の長老のようになると思います。分かりますか？そして時々、あなたはそこにあるあなたの教会と話し合うことができないという質問を受け取り、それをこのネビル兄弟に持ってきて、あなた方全員がそれについて一緒に話し合うのです。あなたが決断を下すことができない場合、私はすぐに来ます、そして私たちは皆それと一緒に来るでしょう。

そして、そこで、あなた自身のグループ、他のミニスター達、あなたが彼らの人生にミニストリーへの召命を持っているとあなたが理解している男性たちの訓練を受けてください。若い人達を訓練しなさい。彼らをこの長老に連れて来なさい。皆さんは皆、奉仕者として(ミニスター達)の集会に集まり、そこで神のより深いことを教えます。悪い方向に進まないでください。そのことに確信を持っている誰かあなた方の指導者となる誰かを保持しなさい。そして、その後、時々、あなたが彼のようにそれを正確に見ていなくても、それは大丈夫です。とにかく、あなたは信仰の中にいます。ただ一緒に移動してください。たぶん私たちが集まったとき、私たち全員が一緒になって祈るでしょう。神の識別力が下がると、神はそれが何であるかを正確に与え、それをどのように行うかを私たちに知らせてくださいます。

そしてそこで、教会は耳を傾け、男性のグループを訓練することができます。そして、私がどこかで伝道活動をしているなら、世界中にそれらを置くことができます。

50 私がインドにいた場合、インドに戻りますか？そこで私はこれらの人々に、多分、何千人もいるだろうと言います。そこに1、2週間滞在すると、彼らはミニストリーを見ます。彼らはそれが大好きです。彼らはそれが真理だと信じています。彼らは異教から出てきたのです。そこに私は…そして多分2、3週間で。

私がそこにいたとき、二晩、そしておそらく10万人がキリストに回心しました。行く場所がありません。翌日、飛行機に乗り、ローマに戻り、次に米国に戻ります。羊がオオカミの間に出されるかのように彼らを残したのです。

もし私にメッセージで訓練された若い男性のグループがいたらどうなるでしょう、「さて、ちょっと待ってください。ここを離れる前に、これらの教会を整えます。私にはある人がいるでしょう。私はすでに彼らに電報を送りました。彼らはお金を得ました。彼らは今、これを引き継ぐためにここに向かっています。いい人。彼と一緒に2、3人の若い男性がいます。彼の助け人と助手は誰になるのでしょうか？」

そして、この信仰の教会をそこに置くことができます。それはインドの前哨基地、ドイツの前哨基地、スイスの前哨基地になります。つまり、今、私が行った国のいたるところにそれらを持っているべきだったのです。そして、メッセージはそこから別のものが来て、別のものから別のものが来ます。意味がわかりますか？[兄弟たちは「アーメン」と言います。一編集]

51 さて、明日の夜、または明日の夜の翌日、ここにマツソン・ポーズが降りてくるのが見えます。私の友達です。タンガニーカで、小さな足の不自由なスウェーデン人が何をしたかを見ることになります。彼はそこに入って行きました。そして今、マツソン・ポーズはいい人ですが、彼は私たちが信じている信仰を信じていません。

私は彼をすぐに連れ出し、彼を連れて聖句のそのような場所に結びつけたのです。私は言います、「マツソン、あなたは私の友達です。今、ジャンプしたり走ったりすることはありません。私たちはここに立って、クリスチャンの兄弟としてお互いに手を取り合って話します。」分かりますか？

そして彼にメッセージを正しく伝えれば、彼はただそこに立つだけでした。彼は、「ブラナム兄弟、あなた、あなたは確かに正しい」と言います。

「さて、マツソン、あなたはそれを信じないか、受け入れるだろう」と私は言います。

「まあ、ブラナム兄弟、私—あなたの言うことは真理だと信じています。」

「では、それを受け入れないのはなぜですか？」分かりますか？ただそれを彼に焼き付けてください。そして彼—彼は、そして、彼が逃げるとすぐに、彼は居なくなりました。分かりますか？

52 しかし、その男がその向こうで任務として何をしたか、たった一人の男ですただ見てください。なぜなら、彼はシカゴにすぐに送り返して、パートンと残りの人達を全てを連れて、そのようにそこに送り、仕事を始めることができたからです。今まで、彼らは1つの小さなパイバルとして数万人の間に起きています。才能のある人ではなく、そこに行って始めるのに十分な勇気を持った人だけです。

これの下で何が出来たのでしたでしょうか?数百万でランク付けされている可能性があります。確かに。私たちはその時間を失いました。それが私の提案となり得るものです。

覚えておいてください。これを行うと、何某兄弟に同意しない場合があることがわかります。ここでは同意しません。そして、あなたがその場所に着く限り、あなたは「まあ、彼は私と同じようにそれを信じていないので、私は行くつもりはない…」と言うことを覚えて居ますね、だとしたら、あなたに何か問題があります。他の人と一緒にいることは間違っていない。それはあなたに何か問題があります。いつ、一緒ににぎりしめようとしている兄弟たち!

ある意味こういうこともあります、私たちブラナムは、9人います、そしてペットの犬のように戦います。しかし、結局のところ、私たちが戦いを終えたとき、私たちはまだブラナムでした。一人はもう一人がブラナムであることを知っていました。私は彼がブラナムであることを知っていました。彼は私がブラナムであることを知っていました。わかりますか?しかし、私たちは戦います。あなたは家族でそれをしますが、彼らはまだあなたの兄弟たちなのです。

そのようになっているわけです。私たちは違うかもしれませんが、それは大丈夫ですが、私たちはそれでも1つなのです。私たちはキリストにあって一つです。私たちはこのメッセージを信じて、それを守りましょう。

53 そして、それはイエスが来るまで続けていくためにすべきことだと思います。そして、それが私がそのように言いたかったことです。そして私は信じています、もしあなた方が、

ほら、あなたはそれに夢中になっている必要があります。もし情熱的になっていないとしたら何か問題があります。何か問題があります。「先月、私はかなり熱狂していましたが、わかりません」とは言わないでください。ほら、その時どこかに何か問題があります。あなたはいつも熱狂している必要があります、見て、そしてただパンチし続ける必要があります。それはあなたを捕まえようとしている悪魔です。

同様に、私はいつも直前の大統領であるアイゼンハワー氏が好きでした。アイゼンハワー将軍にはとても感心していました。彼は「私たちが戦っていたとき」と言いました。「私たちは何度も砲弾を拾って銃に投げ込み、ハンマーを引っ張ってそれを落下させ、それがパチンと鳴りました。それは爆発しませんでした。」「私たちは降伏しませんでした。」と言いました。「私たちは別のものを入れたかもしれませんが、そしてそれもパチンと鳴りました。」と言いました。「私たちはあきらめなかった」と言いました。「私たちは、1つが爆発するまでぱちぱち言い続けました。」と言いました。

54 それだけです。それが戦争に勝つ方法です。試し続けるのです。シェルを投げ入れて引っ張ります。あなたは目的、ヒットするターゲットを得たのです。うまくいかない場合は、捨てて、別のものを投げ入れて、もう一度試してください。それを投げ入れて爆発するまで再度ためすのです。そこには生きているものが1つあり、そのうちの1つが爆発するのでしょう。しかし、それが私たちがしなければならない方法です。何かが起こるまで、ただ発砲し続けてください。

私は何をしていますか?私は今発砲しています。どこに行くのかも知らずここから出掛けていくのです。

責任!何百万もの人々があなたを見ている。「あなたは何をしようとしているのですか?次の動きは何ですか?」私が死んだと思う人もいます。これと考える人もいます。その銃が放たれさえしていた、先日、私が自殺しようとしていると言いました。すべて、見て、国中、そしてすべて。ね?しかし、あなたはそれらすべてに対処しなければならないのです。それから、あなたは人々の重荷を得ました。

55 そして、想像してみてください。もし神があなたの上に置かれるとしたら、あなたが話している人々の心を知っていたとしたらどうでしょうか?考えてみてください。わかりますか?兄弟たち、多分、あなたには重荷があることは知っていますが、あなたは理解していません。そしてそれ以外に、ここで、あなたはここで責任を得ました。

あなたは言います、「まあ、それはあなたにとって簡単なはずですが、ブラナム兄弟。どんなことをするにも、神はただあなたに告げるだけです。」いいえ。彼はしません。私はあなたと同じようにそれを汗をかきます、そしてずっともっと難しいです。確かに。私はあなたよりもずっと激しく汗をかかなければなりません。

もっとより大きな要求事項が私にはあるのです。あなたが教会のために答えなければならないところ、あなたがあなたの家族のために、あるいはあなた自身のためだけに答えなければならないところ、ほら、私が答えなければならない何百万もの魂がいます。私は自分の動きを知らなければならないのです。そして、もしサ

タンがあなたをノックしている場合、1人の魂、またはあなたがつかむことになっている数人の魂のために、何百万人もの人々が順番に座っているここはどうなのですか？彼はあと何発の爆風を投げていますか？分かりますか？ですから、兄弟たち、覚えておくべきことがたくさんあります。それで、時々緊張するのも不思議ではありません。確かに。

56 しかし今、私は今パンチしているところです。シェルを投入します。それが発火した場合、そういうことなのです。発火しなければやめません。私はそれをドスンと捨てて、別のものを試してみます。そのうちの1つが爆発します。それですべてです。そのうちの1人がどこかで発砲します。次に、私はターゲットに到達したいので、ターゲットが発砲したら、撃っているオブジェクトにあたります。そして今、あなたは私が何を意味するかを知っています。きっと。分かりますか？どこかに何かがあります。私はこれらの集会に向けて出発します。私はあなたに教えるこれらの素晴らしいことを教えることを目指していません。

私が解釈を得たその夢が何だったか覚えていますか？「戻って食べ物を蓄えなさい。」倉庫はどこにありましたか？この幕屋。(タバナクル)私たちが持っているメッセージと比較できるようなものは、この国のどこにありますか？

さて、もちろん、ここにいる私たち小さな兄弟たち、これらの他の小さな教会は私たちです。私たちは一つです。

それを見つけるためにどこに行きますか？どこでもその比較を表示します。あなたは宗派の信条からすぐに出るのです。あなたは主イエスの御名からすぐに出て行きます。これらの他のものからすぐに離れます。分かりますか？そして、ここにその食べ物が保管されている場所があります。

57 さて、私がここで皆さんに説く一つのメッセージ…ほら、私はあなたがたにメッセージに関して1時間から6時間説教してきました。ええと、もし私がそれらのメッセージの1つを使わなければならなかったとしたら、それを受け取るのに1週間かかります。それはここに保存されているので、ほんの少しこと少しそこにあります。

テープにあります。それは彼らの家にいる人々場所にテープに載せられて世界中に行きます。それらのテープは、あらかじめ神の定められた手に渡ります。彼はみことばを導くことができます。彼はすべてを正確にそのコースにみちびくのです。それが彼がこれをするために私を送り返した理由です。「ここにその食べ物を保管してください。」彼は私が海外に行くことを禁じた。

58 アーガンブライト兄弟はいいました、「まあ、来て行けば。あなたには一晩ありますが、全国各地の観光旅行に連れて行きます。」フレッド兄弟とバンクス兄弟が行こうとしているのを私が見た方法。

私は「そのようには行かない」と言いました。分かりますか？それは何か他のものがあることを示していました。

私は今、目標を達成するまで押し上げましたが、どちらに行くべきかわかりません。しかし、弾薬が私の周りに置かれています。彼は私を伝道に呼び戻しましたか？彼は私を外国の宣教師に呼びましたか？彼は私を彼の預言者になるように召命されたのでしたか？私はどこかに牧師をするのですか？何をするにしても、シェルを投げ込み、ハンマーを引き続けます。そのうちの1つが爆発するでしょう。しかし、私はただ留まって見て、「主よ、あなたは砲弾を銃に入れました」と言うつもりはありません。砲弾を銃に入れ、自分で引っ張るつもりです。彼が発砲させてください。彼がその世話をする方なのです。ただ先に進ませ続けて下さい。

59 出て、私が今この集会に行くとき、私はただ出かけるだけです。わかりません。それ、私は一私がここで説教するように、これらのメッセージについて何もを言うことはないかもしれません。識別力の夜が一晩さえないかもしれません。わかりません。何をするかわからないまま、ただ行くだけです。私はあなたに言うことができませんでした。私は行くだけです、そしてそれだけです。

そして、それがあなたがしなければならない方法です。あなたは何かを考えています。この人々は教会を望んでいます。それを構築します。できるだけ早く立ち上げて下さい。先生や物を手に入れましょう。

あなたがたは小さな教会と一緒に、向こうにいる兄弟たちです、そしてあなたがしたいのです、あなたは仕事をしています、神はあなたにその報酬を与えてくださいます。そこに出て、説教し、できる限りのことをしてください。皆さん全員が集まり、あなた方男性達、集会を開き、聖書の深いことについて話し合しましょう。

そして、祈ってください。ひとりで祈りの集会に来るのでない限り、ただ集まるためだけにここに来ないで

ください。秘密裏に祈ってください。その場所にとどまりなさい。あなたの部屋に入ってください。どこかに隠れてください。そして、ただひざまずいて、ただ神の前にとどまり、そこにとどまりなさい。

それから、何かが上に動いているように見えることがわかった場合、ああ、あなたはただ進んでいるだけで、それがみことばから少し外れていることに気づいたら、注意してください。どんなに見栄えが良くても、そこですぐにやめるのです。間違った霊があなたに入り込んできたのです。なぜなら、この時代のメッセージはみことばに対するものです。分かりますか？しないでください…分かりますか？

60 あなたが言うなら、「ああ、なんと素晴らしい、ブラナム兄弟！私はあなたがた何某さんに言います。つまり、何某さん*が先日の夜立っていたのに、この別のことがこのように起こったのです。」

それを見てください。よく見てください。何の責任を放棄しないでください。ただ待つて、それがどのように機能するかを見てから、それをみことばに持ってきて、それがみことばとどのように比較されるかを見てください。それから、それがみことばと比較され、すべてがうまくいっているなら、神に感謝し、それがみことばにとどまっている限り、それから先に進み続けてください。それがあなた方がすべきことに関する私の意見です。

61 ネヴィル兄弟、ラデル兄弟、クレイズ兄弟、ビーラー兄弟、そしてここにいるすべての兄弟、ジュニー、どこにいても、そして残りの兄弟たち、神はあなたを豊かに祝福して下さいます。

テリー、リン、チャーリーコックス、デビッド、たくさんの若い男性達がここにいるのを見えています。神はあなた方に油を注がれます。すごい！どれほど私があなたがたほんの一握りを迎えに行き、伝道をして、あなたが出てきたことを知って、あなたをどこかに置きたいでしょうか。あなたは立ってメッセージを知り、勉強することができ、自分自身を証明するために、あなたは自分の人生に召命を感じることができます。私は2人か3人の若い男性と4人か5人がこの後ろの別の列に座っているのを見ます—そしてそのように。あなたは若い男です。私は年を取り始めています。ネヴィル兄弟は年を取り始めています。私たちは中年男性です。時間が経つと、しばらくするとからシーンを離れます。あなたは私たちの靴をいっぱいにする必要があります。分かりますか？そして、そうですね、そして、おそらく、その日には、明日があれば、さらに大きくなるでしょう。

62 しかし、今日がある間に、その日のうちに働きましょう。明日は決して来ないかもしれません。もしそうなら、その準備をしましょう。意味がわかりますか？さて、それがあなたへ私が思うことなのです。

ウティカの兄弟、クレイズ兄弟、ここにいる他のすべての兄弟たちが集まり、会い、ある場所に来るのを見るのは素晴らしいことでしょう。あなた方ミニスターたちは一緒に集まり、物事について話し合います。どこかで交わりを持つ必要があります。あなたは何かを持っている必要があり、一緒になって、ある種一緒に集まる必要があります。あなた方全員が男性のグループとして集まり、お互いを信じ、そのように、これらの問題について話し合い、多分、月に一度、ミニスター達だけで。あなた方の教会の一つのどこかで会うようにしましょう。そこに座って話し合い、お互いに話し合しましょう。あなた方牧師、伝道者、そしてあなたが何であれ。そして、何か大きな問題が発生した場合、あなたは解決できなければ、その時、私が伝道の分野に呼ばれたら。私がそうなるかどうかはわかりません。もし私がそうなるなら、あなたは私が常に続けて戻ってくることを知っています。

そして、もしあなたがそれらを手に入れたら、私がここに戻ったとき、まあ、私たちは一緒に会ってそこで落ち着くのです。あなたの一人があなたの人生に召命を持っています…プライベートインタビューやこれまでのようなことはありません。私たちはただ一緒に来て、主がこう仰せになられるを持つまではそこにとどまります。

63 そして、あなたが説教者をまっすぐにさせることができ、彼が正しく行くことができるなら、彼が何をしようとしているのか見てください。彼は影響を与えるだろう…それはこれらの何百ものことを処理するでしょう。それだけです。私たちはただ打ち負かしているだけです。あなたはそれをシステム、神のシステムにする必要があります。

エテロがモーセに言ったように、「つまり、あなたはそれらすべてを打ち負かすことはできないのです。」または、そして神はそこに長老たち、70人を置きました。そして、モーセの上にあった御霊を取り、それらをそれらの70人の長老たちの上に置きました。そして彼らは予言しました。そして、それはモーセを少しも弱めませんでした。それは彼を強めました。彼は預言のために、彼らが御霊を彼から取り除く前と同じくらい多くの予言を彼の中に持っていました。分かりますか？彼はただ離れて言った、「さて、モーセ、彼らに小さなことを裁かせてください。そして、しかし、重要なことになると、あなたは彼らと一緒にやって来て、そのことに関して彼

らを助けて下さい。」

さて、それが方法です。それが神の戻る方法だったのです。それが教会時代初期の神の道でした。そして今、私たちがそれを行うのは神の道だと私は信じています。それでは、やってみましょう。ただそれについて話すのをやめて、それをしてください。それだけです。私たちは神の恵みによってそれを行うことができます。信じられませんか？[兄弟たちは「アーメン」と言います。—編集]

さて、今、見てみましょう。ああ、私の時間が終わるまでかかりました。

64 しかし、ビリーはここにメモを書きました。ちょっと待って、それが何であるかを見ていきます。「私はニューアルバニーから来ました。記念病院でむすめのグレースは腕を骨折したのです。彼女のために祈りたい。T-r-o-u-b, W. C. トラブル。」トラウブ、そんなような感じ。

この若い女性のために祈りましょう。

私たちの天のおとう様、私たちが今話しているように、そしておそらくイレナエウスが彼の小さな男性のグループを見渡したとき、それはおそらく今夜ここにいるよりもはるかに小さなグループだったと思います。そして、彼らには座る席がありませんでした。彼らは古い冷たい岩盤の上に立った。そして彼らはそこに座って、彼は彼らと話しました。それらの男性は、行くために、彼らがライオンに餌を与えることができると知っていて、彼らの頭が切り落とされたときでさえ、出かけました。しかし、牢屋、炎、剣にもかかわらず、私たちの父祖達の信仰は静かに生きています。

主よ、これらの人々を感謝します。あなたが彼らを祝福してくれることを祈ります。そして、私はあなたの御名によって、彼らのそれぞれを祝福します。あなたが彼らをかたがて聖徒に届けられた信仰の中に保ち、彼らがそれから決して変わらないようにして下さいますように。そして、このグループから牧師、教師、伝道者を送ってくださいますように。神よ、それを認めてください。そして、彼らがどこにいても、どこにでも砦を保持することができますように。イエス様に来るまで、彼らが働き続けますように。

65 そして今、父よ、私は今夜ここに来るこれらの要求のそれぞれのために祈ります、そしてあなたがここにいるこの小さな女性を覚えているようにお願いします、彼女は腕を骨折しました。全能の神の力が彼女を癒し、元気にして下さいますように。主よ、それを認めてください。あなたが彼女を助け、祝福して下さいますようにと祈ります。彼女の愛する人の召命のために祝福してください。そして、イエスを墓からよみがえらせた力がこの少女をよみがえらせますように。彼女の腕がよくなりますように。

全ての今晚言われたすべてのリクエストのために！そこに横たわっているあのかわいそうな少年が、これを得ますように、私は兄弟がそれを発表するのを聞きました。ホジキン病は彼の顔が燃え尽きるまで、ラジウムと彼らが彼に与えているもので彼を食い尽くしている。神よ、その少年を憐れんでください。彼を生きさせて下さいますように。

我々はあなたに会う準備をしていなかった彼の妻の頭がつぶされているその人の事を考えています。養子！これらすべての他の人！

ブルース姉妹はその水を詰めています。父よ、彼女は年を取り始めています。そして彼女は腕と体全体をやけどしました。彼女のために祈ります。彼女はおそらく入院しています。そして、私たちはあなたが彼女を救い出し、彼女を連れ出して下さるようにと祈ります。認めてください、父よ。イエス・キリストの御名によってこれらの祝福を求めます。アーメン。

66 さて、あなた方に尋ねたいことがあります、そしてもしあなたが私たちがみことばのほんの少しのための時間があると信じているならばと言うことです。ありますか？[兄弟たちは「はい」と言います。—編集]ただ…さて、少し遅くなっているのはわかっていますが、今日ここで考えたことがあります。ちょっとだけお話ししたいと思います。それがあなたの助けになるかもしれません。

そして、まず、これを発表しようと思いました。さて、それはこのテープにあります。そして、もし誰かがそれを参照したいと思うなら、ジムがそれを持っていることになり、私がすべきだと思うこと、そして今あなたの兄弟たちのために…に何をすべきかを見てください。

さて、あなたはそれらの初期の男性たちが出て行ったとき、時々全員で、彼らの内の6人か8人しかいなかったことを知っていますか？そして彼らは国を揺るがした。さて、ご存知のように、アクラとプリスキラが、アポロがそこで持っていたその偉大なりバイバルのとき、その集まりには約6~8人の男性と女性しかいません

でした。その教会全員が6人か8人と言う事でした。あなたは今夜ここで彼らが当時持っていた数の5、6、7倍の数がありました。

ご存知のように、イエスには12人の使徒しかいませんでした。私たちはいつも何か大きなことを考えています。しかし、神はそれらを大きな数として扱っていません。それはこれらの小さなグループにあり、彼はそれを使われるのです。分かりますか？彼が男性達と会ったときはいつでも、その時代を通してすべてを見下ろしてください。それは小さなグループになっていて、彼らを見て、話し、そして彼らを定めました。それをするのは神の喜びです。それが彼の好きなやり方です。そして今、私たちはただ神を私たちの真っ只中に保ち、これらのことをして行きたいのです。

67 さて、日曜日の朝、御心ならば、私は夕暮れの時の伝道についてお話ししたいと思います。そして、主が許されれば、私はおそらくこの秋の終わりまでに出発し、そしてその前に再び帰ってきます。おそらく9月頃に戻ってくるでしょう。

そして今、私はその時まで、あなたの兄弟たちのためにすべてが素晴らしく動き、あなたの集会の人数が増え、私たちが再び会うまで神の恵みがあなた方全員の上にあることを望んでいます。そして、私はあなたが私と成功のために祈ってくれと信じています。

覚えておいてください、私のためのあなたの祈り、それはあなたが私の同僚であることを意味します。あなたは—あなたがたは私の相棒、私の助っ人です。そして、一緒に、私たちは主の助け手なのです。そして今、私が敵の前に立っているとき、私は、忠実で真なる兵士達が病気や苦しみのための祈りに答えられている事、それらの人たちが私のために祈っていることを覚えておきたいです。私はそこにいてそれを必要としているのです。本当に必要です。だから、皆さんが集まる時、あなた方は皆わたしのために祈って下さい。どんな集会でも、私のことを忘れないでください。私のために祈ってください。

68 さて、ヨハネによる福音書の9章の26節から35節までを数分間読みたいと思います。そして、次の20分か30分、あるいはその前に、御心ならば締める予定です。これらの聖句をヨハネによる福音書の26…ヨハネによる福音書の9:26-35までを読みたいと思います。ここに書き留めました。ちょうど考えていたことです。

そこで彼らは言った、「その人はおまえに何をしたのか。どんなにしておまえの目をあけたのか」。

彼は答えた、「そのことはもう話してあげたのに、聞いてくれませんでした。なぜまた聞こうとするのですか。あなたがたも、あの人の弟子になりたいのですか」。

そこで彼らは彼をののしって言った、「おまえはあれの弟子だが、わたしたちはモーセの弟子だ」。

モーセに神が語られたということは知っている。だが、あの人がどこからきた者か、わたしたちは知らぬ」。

そこで彼が答えて言った、「わたしの目をあけて下さったのに、そのかたがどこからきたか、ご存じないとは、不思議千万です。」

わたしたちはこのことを知っています。神は罪人の言うことはお聞きいれになりませんが、神を敬い、そのみこころを行う人の言うことは、聞きいれて下さいます。

生れつき盲人であった者の目をあけた人があるということは、世界が始まって以来、聞いたことがありません。

もしあのかたが神からきた人でなかったら、何一つできなかつたはずですよ」。

これを聞いて彼らは言った、「おまえは全く罪の中に生れていながら、わたしたちを教えようとするのか」。そして彼を外へ追い出した。

イエスは、その人が外へ追い出されたことを聞かれた。そして彼に会って言われた、「あなたは神の子を信じるか」。

69 さて、私はあなた方の兄弟たちにほんの数分間話したいと思います、それを知っています、ここでの私の小さな話、私はそれがどうなるかわかりません。神がそれを何らかの方法で用いられることを信頼していま

す。そして今、この中で、彼の言葉に基づいて、私は、シンク兄弟、ネビル兄弟、またはあなた方ミニスターの内の一人が通常説教していることを知っています。そして、あなたとここにいるだけで、許して欲しいのですが、私はこのことについてあなたに少し話したいと思います。

さて、ここで主題を取り上げたいと思います：イエスの味方となる。パリサイ人と彼の時代の指導者たちは常に人々の前で彼を軽蔑しようとしていました。それは悪魔が働いていた方法にすぎませんでした。すべてのパリサイ人と彼の時代の教師たちは常にイエスを軽蔑しようとしていました。彼らは、彼らが彼に与えることができるすべての混乱を与えるように、彼らはそうしたのでした。彼らは常に彼を見て、どこに欠点があるのかを見つけようとしていました。そして彼らは彼の良いことについて決して話しませんでした。彼らはいつも彼を軽視できる何かを見つけていて、こう言いました。「ほらね、ここを見てみろよ。もし彼が神の人であるなら、彼はそれをこの方法では行わないでしょう。」または、「もし彼が神の人であるなら、彼はそれをそのようにしないでしょう。」彼らは人々に彼を信じさせないために彼に影を落とそうとしていました。それが悪魔の働きです。

70 そして、その古い計画は決して終わりませんでした。ミニスターが間違いを犯すことがよくあります。そして、彼が近所に来た場合、正しいことをし、人々を正しく導こうとしている尊い兄弟。悪魔がその近所の不信者やいわゆるクリスチャンに指し示すことができるすべてのものを、その人に投げ捨てるために、彼はそれを行います。

あなたが知っている、本当のクリスチャンの方法はあなたが兄弟からあなたができるすべてを隠すことです。彼の悪いことを言わないでください。彼の良いことを言ってください。彼についてあなたの知っている良いことだけを言って下さい。何か悪いことがあれば、それはそのままにして言わないのです。とにかくかわいそうな彼には十分敵対しているものがあります。ポールを取って、人を溝に押し込もうとしないでください。クリスチャンの態度は、彼を迎えに行き、溝から連れ出すことです。分かりますか？彼を押し倒そうとしないでください。彼はすでにダウンしています。彼を助けようとして下さい。そして、しかし、今日の私たちのあまりにも多くの人々、今日のあまりにも多くの人々は、彼らが言うことができる別の何かを得ることができれば、それは本当に悪いことだと言うかもしれません。

71 さて、例えば、もしあなたの兄弟の一人が間違いを犯して何か間違ったことをしたとしたら、あなたはそれをする必要があります。私もそうです。私たち一人一人。しかし、私たちが進むにつれて、私たちは兄弟であることを思い出しましょう。私たちは兄弟です。そして、もし私たちが何か戦う必要があるならば、お互いに戦いましょう。それをまとめてください。私たちの兄弟の前にそれを持ってきて、それを解決してください。

さて、彼らは以前、ブラナム家で、小さな子供たちの1人が何かをした場合、私が最年長だったので、ビルにそれについて話すつもりでした。そして、私はそこに立って、どちらが正しいか間違っているかを見なければなりません。さて、私の決定は、もし彼らが…どちらが正しいか間違っているかということでした。それでも彼らがそれを信じなかった場合、彼らは私の後ろを回り、それと戦いました。しかし、彼らはまだ兄弟でしたね。彼らは裏庭でお互いに戦いました。そして、お互いのために、前庭で戦います。ですから、そういう風でした、ほら、そして今も兄弟なのです。

まあ、それが私たちのやり方です—私たちはこれをしなければなりません。分かりますか？あなたが誰か、あなたの兄弟に敵対して何かがある場合、それについて他の誰かに話さないでください。それが間違っている場合は、彼のところに行って言ってください。そして、彼があなたと議論するつもりなら、他の誰かをあなたと一緒に連れて行ってください。それから聖書が言ったようにそれを持ち出さない。

72 しかし、イエス様、彼らは、人々の目の前で彼を軽視しようとしていたので、見つけることができるすべての小さな影を見つけようとしていました。

そして、それが悪魔が望んでいることです。彼らは—彼らは人々の前であなたの影響力を傷つけることを望んでいるのです。だから、あなたは自分のすることを注意深くみたいのです。本物の神の人のように歩きなさい。神の人のように話さない。ね？神の人のように振る舞ってください。神の人のように歩きなさい。なぜなら、「あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食いつくすべきものを求めて歩き回っている。」からです。

なぜ彼らはこれをしたのですか？彼らは彼に嫉妬しました。それが彼らが彼を軽蔑しようとした理由です。彼らは彼の働きに嫉妬しました。そしてそれが彼らが軽視しようとした理由です。まあ、彼には神の働きがあり、彼らはそれを知っていましたが、それは彼らの信条に反していました。それで彼らは彼を軽視し、彼のすべてを…彼らが見つけることができるすべての小さな欠陥を作り、彼を邪魔にならないようにしようとし

ていました。彼らは彼に辞めてほしかったのです。彼らは人々が彼を非難することを望みました。

彼らが言いたかったのは、「さて、この男はなんでもないやつ。ここを見てごらん。さて、彼はそこにいます。彼一彼一彼はこれをしました、そしてあなたはそれが正しくないことを知っています。私たちは生涯の間、長老たちを信じるべきだと教えられました。そして、ここに彼におられます、すぐそこに立って、その年長者を怒鳴りつけました。彼は父祖達の伝統に同意していませんでした。そして、私たちは…私たちは先祖の伝統を信じるべきです。私たちは、各ラビから、何年にもわたってそのことを教えられていました。そして、ここでこの男がやって来て、彼らに同意しません。分かりますか？なぜ、そのような人は説教者になるのにふさわしくないのです。」分かりますか？彼らは彼を軽視しようとしていました。

しかし、そのすべてにおいて、彼を信じ、彼を愛し、彼の聖句的、奇跡のしるしを見た人々は、彼らによって妨げられることはありませんでした。いいえ。彼を信じた彼らは彼を信じました。彼を愛した人々は彼のそばに立っていました。彼らは他の人が彼らに指摘したことを理解しませんでした。

73 ああ、もし私たちがそうなることができれば！もし我々にただ分からなかつたら。誰かがここに来るとしたら、「あなたは知っていますか？彼らはあなたがペンテコステ派だと言っています。」と言います。

「宗派によるものではありません。」

「まあ、あなたは…あなた、あなたはイエスの御名によってバプテスマを類の人たちです。」

「ええ。そうです。」

「まあ、私はあなた方にあることを言わせてください。私はある人が一度そのようにバプテスマを受けたのを知っています、そして彼はそうしてそうしました。」

しかし、見て下さい、それはそれとは何の関係もありません。それはあなたに影を投げかけようとしている悪魔です。彼らは常に海岸で難破した古い船を指さそうとしていますが、安全に航海した船を指さしているわけではありません。その通りなのです。分かりますか？そうなのです。

74 彼らはいつもカラスの餌を投げ出そうとしていてそして言うのです、「これはその一例です。ここがそれをしたことです。私はホーリネスの説教師であった特定の説教師を知っています、そして彼はこれ、それ、または他のことをしました。」しかし、彼らはホーリネスではなかった他の人を指摘していません、それもしたね。そして、彼らは神がなされた素晴らしいことを指摘していません。

誰かが言うように、「ああ、ここでこの男は行き過ぎた。彼、彼は行き過ぎました。」彼はそれをしたかもしれません。「彼は自分自身を破綻させました。彼は行き過ぎた。彼は狂信者になった。」彼はそれをしたかもしれません。しかし、彼らは何人が行き過ぎたのか、行き過ぎたのかを指摘している間、十分に行き過ぎなかったこれらの何百万人はどうなるのでしょうか？彼らはそれを理解していません。私の言わんとしている意味がわかりますか？[兄弟たちは「はい」と言います。一編集]

75 それで、人々は試みました、彼らはパリサイ人、サドカイ人、偽善者、そしてヘロデの人びとでした、そしてそのすべてがイエスに影を落とそうとしました。しかし、彼らはそのメッセージを聞くようにあらかじめ定められていた真の信者であり、それを聞いて、それに何の過ちも全く見ていませんでした。

今も同じです。彼を信じる人々は彼を愛しています。彼を信じる人々は、彼に過ちは見られません。彼らは異端を見ていません。彼らは何も悪いことは見ていません。彼らは彼の御言葉の内に何の間違ひも見えていません。彼らは彼の民に何も間違ひを見ていません。彼らはただイエスを見ているだけです。それだけなのです。彼らは、彼らは永遠の命にあらかじめ定められているので、イエスの味方としてそこに立ってとどまります。

私たちはかつてロイ・ロバーソン兄弟という小さな歌を歌っていました。そして、私たちはここで小さな歌を歌っていたと思います、あなたがここに来るときだと思います。

私は主の世から軽んじられた少数の人々と共に道を歩みます。

私はイエスから始めました、そして私は通り抜けていきます。

むしろイエス様だけと一緒に歩みたいです

そして、私の枕のために、ヤコブのように、石を持っています。

76 さて、あなたは小さな歌を聞いたことがあります。その通りです。私はむしろ不和の道を歩み、軽蔑の道

を歩み、話された道を歩み、イエスと共に歩みたいのです。それには何の欠点も全く見られません。他の人の間違いを見ないでください。ただ歩み続けてください。それだけです。

さて、それは彼らがイエスにした方法です。彼らはしませんでした—彼らはしませんでした…

そして、あなたがたはあなたの人々にあなたがた牧師達は同じことをするように教えなければなりません。

誰かがやって来た場合、いうのです「ご存知でしょう、あなたの教会、彼らはまあまあでした。彼らは…」はい。

そこには10幾つもの設定があるかもしれませんが、それはどうですか？それは大丈夫です、それはそこに設定されていますか？分かりますか？あなたは—あなたは—あなたは…木を見て森を見ずの状態です。全体像がみえていないのです。それだけです。さて、それだけです。もう一度戻ってください。今分かりますか？

77 そして、彼らは試しました。彼らは神が神の業をしていることを認めようとはしなかったのです、彼らは不和をまき、人々に信じさせないようにさせていました。しかし、彼を信じた人々は、彼と共に正しく続けたのです。彼らは正しいサイドの味方をしました。

ご存知のように、私はここで考えていました、私が得た数人の人々がここに書き留めました。盲人は彼らによって変えられることはなく、その人はただ視力を与えるだけです。私たちはその話を知っています。そして、それ以外に彼は彼らに非常に鋭い質問をしました。今、彼らはそこにやって来ます。

そしてイエスは通りかかった、そして彼は軽視され憎まれていました。聖書は彼は拒絶されると言っていました。「彼にはわれわれの見るべき姿がなく、威厳もなく、われわれの慕うべき美しさもない。そして、私たちは羊のように皆間違った道にいったのです。悲しみの人で、また顔をおおって忌みきらわれる者のように、彼は侮られた。」そして聖書全体で彼がどうなるかがいわれていた「彼は侮られ、捨てられる。」そして、私たちはその人を見えています。

78 さて、みことばを信じた人々は、イエスがしていることそのもの、そしてそのことは彼の命そのものであることを知っていました。彼らは彼が誰であるかを知っていました。ですから、彼らはそれを見ることができなかったのです、彼に何の害も加えることができませんでした。そして、あなたがたが知っているように、愛はとにかく、彼らにとって盲目です。「愛は多くの罪をおおう」とあなたは知っています。「愛には恐れがない。完全な愛は恐れをとり除く。恐れには懲らしめが伴い、かつ恐れる者には、愛が全うされていないからである。」愛はします。

さて、この盲人がそこに座っていた時に、イエスとその弟子たちがやって来ました。そして、私はイエスがここで彼らに少しの教訓を与えたと思います。彼らがこのかわいそうな盲人を見たとき、彼らは「まあ、今、確かに、その背後のどこかに罪がある」と思いました。

人に何かが起こるのを見るとき、私たちはいつも言います。「まあ、彼は罪を犯しました。彼はどこかで主の御心から外れたに違いない。」クレイズ兄弟が柱に当たったとき、誰かの考えの内には「彼はどこかで主の御心から外れたに違いない」があるのです。わたしに銃が爆発したとき「まあ、彼は主の御心から外れていた」と。ネビル兄弟が車にぶつかり、「彼は主の御心から外れていた」それは正確には正しくありません。いいえ。そうではありません。神はそれらのことを許されます。

イエスは振り返って彼らにある教訓を教えられました。

79 彼らは言いました、「彼の父は罪を犯したに違いありません。あるいは、彼の母親が罪を犯しましたか？それとも、彼が罪を犯しましたか？」

イエスは、「どちらも罪を犯したのではなく、神の業が明らかにされるためである」と言われました。アーメン。分かりますか？神は物事をただ…神の業を明らかにするために起こさせます。さて、そして彼は言った、その人に言って、彼に視力を与え、そして彼は道を進んだ。

そして、それがうわさされたとき、ここにパリサイ人がやって来ます。「ここに盲目で物乞いをしている男がいました、そして今彼は見る事が出来る。」そして、それが彼らの間でうわさになっていました。そして、ああ、なんとと言う事、それは何かをかき立てました。そして、ここで彼らはやって来て、盲人が見ることができのを見たのでした。

そして最初に、彼らは行って、すべての人々を恐れさせる方法を見つけたかったのです。なぜなら、彼らはすでに言っていました。「もし誰かがこの新しい教義とナザレのイエスと呼ばれるこの新しい預言者を追いかけるなら、彼らはすぐに教会から彼らの書類が渡されと交わりから外される。彼らはもはや会堂に行くことが出来ないのです。もしあなたが彼と関係を持ったり、彼の集会の一つに出席したりするなら、あなたはこれ以上行くことができません。」

80 それで、彼らは彼を憎んでいたのです、彼らはそれをはっきりと大きく表したかったのです。彼らはそのかわいそうな盲人のことを考えていませんでした。しかし、彼らは人々が彼から遠ざかるように、大きなものを表したかったのです。

彼らは彼の父と母に尋ねたいと言ったので、彼らは行って父と母に会いました。彼らは「これはあなたの息子ですか?」と言いました。

彼は「はい、そうです」と言いました。

「彼、彼は盲目で生まれましたか?」

「はい、そうです。」

「そして、彼がみえるというのはどういう意味だと思いますか?」

「そして、父と母は恐れていました」と聖書は言いました、「彼らはそれがされたことを彼らが認めたなら、彼らは会堂から追い出されることを知っているからです…」

そして、ほら、彼らはそこにいたのです。彼らは言いました、「さて、私たちはこれが私たちの息子であることは分かっています。」

81 ああ、おそらく数千人がそこに立っています。しかし、もし彼ができれば…もし彼らが悪臭を放つパリサイ人が彼の名前をすぐそこに置くか、人々を怖がらせるために何かをすることができたなら、彼らはその集会のために彼をそこから追い出したでしょう。分かりますか?彼の影響力はすべて失われるでしょう。

それで彼らは言いました、彼らの輩たちは彼らの司祭の衣服を着たままそこにやって来て、そして彼らは「彼のために話しなさい」と言いました。

彼らは言いました、「私たちはこれが私たちの息子であることを分かっています。私たちは彼が盲目で生まれたことを分かっています。しかし今、彼がどのように見ているか、私にはわかりません。あなたが彼に尋ねてください。彼は大人です。」分かりますか?大丈夫です。

それで彼らは行き、彼を連れて行きました、「誰があなたにあなたの視力を与えたのですか?彼はどのようにあなたを癒しましたか?」

彼は言った、「ナザレのイエスと呼ばれる人が私に私の視力を与えてくれます。」

そして彼らは「神を褒めたたえるように」と言いました。「なぜなら、私たちはこの人が罪人であることを知っているからだ」と言いました。と言って、「彼はどこにいるのか?」と言いました。

彼は言いました「分かりません彼はただやって来て私を癒してくれました、そしてそれは私がそれについて知っているすべてです。私が知っていることが1つあります。彼が罪人であるかどうかは言えませんでした。わかりません。今日、私はその方に会ったばかりなのです。しかし、もし彼が私に私の視力を与えることができるのであれば!私はこれを1つ知っています。それは、かつて私が盲目だった、今は見る事ができるということです。私はそれを確信しています。なぜなら、私は30分前は盲目でしたが、今ではあなた方と同じように見る事が出来るのです。だから、私は私が見ることが出来ることを知っています。」

ああ、それは彼らにとっては何という棘だったことでしょう!それで彼らは「なぜ…」と思いました

82 彼は「まあ」と言いました、「あなた方も皆、彼の弟子になりたいのですか?」それは良いことです—それは良い、確かな証です。それ—それ—それは良い—それは良い背景です。それ、つまり、それは本当に良い証だと私は言います。「みなさんは…」と言いました

ここに、イエスに会った後、通りに立って、弟子に尋ね、パリサイ人に彼の弟子になりたいかどうか尋ねて

いる、一般信徒の盲人がいます。「司教たち、上官の人達、あなたも彼の弟子になりたいのですか？」

彼らは言いました「いや!あなたは彼の弟子です。私たちはモーセの弟子です。」歴史を振り返ってみると、ご存知でしょう。「私たちはモーセの弟子です。この男、私たちは彼について何も知りません。彼がどこから来たのか分かりません。ええと、私たちは彼がこれまでに出てきたどの学校の規則も持っていません。彼は決して来て、これらのことについて私たちに尋ねませんでした。分かりますか?私たちはそれについて何も知りません。あなたがたそこにいる人々、あなたはあなたの方が定められていないことに気づいていますか?あの男は占い師か何かです。彼はベルゼバブです。あなたは魔法にかけています。つまり、彼には何の権限もありません。私たちはまだそれを彼に与えていません。分かりますか?この男がどこから来たのかさえ分かりません。」

83 そこに立っていた見えるようになった大人になった少年は言いました、「さてこれは素晴らしいことです」分かりますか?彼は人々を殴打しようとしています、これらのパリサイ人は彼らを恐れさせました。分かりますか?しかし、彼はイエスの味方をしていたので、「これは素晴らしいことです」と言いました。

彼が言ったかもしれない言葉のいくつかを、私にそれを分解させてください。「さて、このあたりのあなたがたは、何百年もの間、これのすべての宗教的な終わりを実行してきました。そして、あなたは来たるべき救世主と、救い主が私たちに会いに来る時の影の中で起こるであろう何かについて話していました。そして、あなたは彼が来る時、それは彼が何をしようとしているのかを私たちに話します。そして、ここであなた、霊的指導者、このコミュニティの大祭司、そして祭司たちは、これらの人々の前に一緒にここに立って、彼の名前を悪い物としよう、彼に対して何か悪いことを言おうとしました。そしてその男が来て、私の盲目の目を開かれました。私は生まれつき盲目でした。これが私の父と母で、私が盲目で生まれたことを証しています。このずっと私の人生の長い間、ここにあなた方の間に座っていました、生まれつきの盲目だったからでした。そして、それは世界が始まって以来起こったことはありません。そして、ここにある人が来て、世界が始まって以来行われていない奇跡を行われたのです。そして、あなたがた霊的な指導者たちはそれについて何も知りません。」ヒュー!うーん!「これは素晴らしいことだと私は言います。」と言いました。

84 彼はイエスの味方になりました。分かりますか?彼は盲目であることが許されていたので、神の業が現わされることができました。なぜなら彼は主イエスの側に来たからです。彼は彼の味方になりました。

さて、彼は彼らに棘を置くことになりました。彼らが何をしたか知っていますか?彼らは言いました、「さて、私たちはあなたが罪の中で生まれたことを知っています。私達に教えようとするのか?」彼らは彼を教会から追い出したのです。彼をノックアウトした。彼を押し出した。彼を捨てました。

しかし、彼が捨てられたとたんに、あなたは気づきましたか?イエスは再び彼を見つけました。アーメン。アーメン。イエスは再び彼を見つけました。ですから、彼らがあなたを捨てても心配しないでください。彼が再びあなたを見つけるでしょう。分かりますか?大丈夫です。

そして彼は彼に言った、「あなたは神の御子を信じますか?」

彼は「主よ、彼は誰ですか?」と言いました。彼は知りさえしませんでした。しかし、彼が知っていた唯一のことは、彼が盲目だった場所で、彼は見る事が出来るようになったと事でした。

85 私はこの一つの事を知っています、兄弟。彼らはこれを狂信と呼ぶかもしれませんが、そして彼ら何とでも呼びたいように。しかし、私はかつて罪人でしたが、今は恵みを受けています。私に何かが起こった。分かりますか?この一つの事を私はいま知っている。彼の言葉を信頼することによって、彼を信じることによって、私は天国に直面しているすべての組織から追い出されました。もう私を受け入れる人はいません。あなたはそれを知っています。彼らの人々の何人かがここにいます。善人は受け入れるでしょう。しかし、すべての組織が私に不満を持っています。その通りです。しかし、彼は私を見つけました。彼はどこかで私を見つけるでしょう。そうなのです。分かりますか?そうです。そのように一緒に来てください。

ですから、私たちはイエスの味方になりたいので、大丈夫なのです。そして、あなたがイエスの味方となる唯一の方法は、彼の言葉を信じて、彼が言ったことを支持することです。さて、彼の味方になりましょう。

86 盲人は彼らに本当の証言をしました。大丈夫です。彼らが彼の名前を滅ぼそうとしたことを再びみつめています。

ほんの少しだけですが、ここではいくつかスキップする必要があります。

それで、ある時、パリサイ人がいました。私はしばらく前にここでそれについて説教し、それを「イエスの足を洗う」と呼びました。パリサイ人がイエスに彼の家に来るように頼んだとき、皆さんは私がここでそれについて説教するのを聞いたと思います。大きくて、年をとって、ガチガチのパリサイ人で、彼に来るように尋ねました。そして、あなたは私がそれに小さなドラマを与えたのを知っています、どのようにして運ぶ方が来て彼を見つけたのか。そして—そして彼は降りてきました、それでも彼は彼が憎まれていることを知っていました。それでも、とにかく彼は行きました。そして、彼らが彼をそこに連れて行ったとき、彼らは決して彼の足を洗いませんでした。その苦しい道からの全ての他のものと悪臭を放つ場所に彼を座らせようとそしてそこに彼はそこに座っています。

そして、小さな女性が入ってきます。彼らは、「ああ、私の主は私たちに良いのです。なぜなら、これは私たちの大きなパーティーをもたらすだけだからです!」と考えました。彼らは彼をからかうためだけに彼をそこに連れてきました。彼らは彼をからかうためだけに彼をそこに連れてきました。そして今、彼らは主が彼らと正しく働いていると思いました。なぜなら、この悪名高い売春婦がやって来て泣き、涙で足を洗い、この髪で彼らを拭いたからです。

そして、年老いたパリサイ人と他のすべての司祭たちが隅に立って言いました、「兄弟よ、すべて、主は私たちのためにそれを正確に定められました。ここで今、彼の名前を中傷することができる。彼は彼自身を預言者と呼び、人々は彼が預言者であると考えています。そして彼らは彼をガリラヤの預言者と呼びます。そして彼は救世主であるときえ主張します、そして私達は救世主が預言者になることを知っています。そして、ここに彼はいて、そこに座っています。私たちが彼をどこに連れてきたか分かりますか?そこを見てください。何てこと、私たちは今彼をきめてしまったのです。そこに彼は、そこに座って、むち打たれた子犬か何かのように身をかがめています。そして、彼自身のクラスの売春婦がやって来て、そのように彼の足を洗うでしょう、そして今、彼は知りさえしません。もし彼が預言者だったら、彼はどんな女性であったかを知っているでしょう。さて、男の子たち、私たちはこれを飲みます」と言いました、「なぜなら、そこを見てください。」分かりますか?

87 彼らがそれをするために悪魔に取り憑かれていることを知らずに、彼の名を滅ぼすもの、人々の信頼を台無しにするもの。彼らは悪魔と調和して働き、神の御子の御名を貶めようとしようとしていました。

兄弟たち、彼らはどのようにこれをしたのですか?彼らは聖書を決して調べなかったからです。イエスは言われました、「あなたがたは、聖書の中に永遠の命があると思って調べているが、この聖書は、わたしについてあかしをするものである。」ああ、彼にはなんとというミニストリーがあったのでしょうか。分かりますか?その通りなのです。「もし私が父の業をしなければ、私を信じなくてもよい」分かりますか?

しかし、ここでこのパリサイ人は言いました。「我々が彼を今、得た。ああ、ここを見て下さい、この饗宴にはおそらく1500人がここにいるでしょう。さて、向こうの彼の設定を見てください。そこで彼は売春婦と一緒に座っています。」

88 そして、ああ、何という事、その時代にあった何とも恐ろしいことでした。ふう!うーん!そしてそこに彼は悪名高い女性と一緒にいて、彼が滑り込んだように(のように見えた)滑り込んだ。彼は足洗いのフワフワしたもや他のすべてのものを手に入れ、そこに着きました。

そして言いました、「彼女はここにいます、向こうで彼の足を洗っています。さて、もし彼が預言者だったら?ほらね、兄弟たち、その人は預言者ではないのです。もし彼が預言者だったとしたら、彼は自分の足を洗っているのが、どんな女性であったかを知っているでしょう。」

そして、イエスはただ座って彼女を見ていました。彼女が終わるまで足を動かさなかったのです。あなたがイエスのために何かをするつもりなら、イエスはいつかあなたがそれをするの見守っています。ええと。彼はあなたが終わるまであなたを先に進めさせ、それから報酬が来ます。たぶん、あなたは彼のために働いて、人生の全レースを走ります、しかし、心配しないでください、あなたが彼の側であなたの道を進むならば、最後に報酬があります。

89 あなたは、あなたが祈っている一人の人が癒されているのを見たことがないかもしれません。ただ彼らのために祈り続けてください。私はよく言いました。「もし私が一晚500人のために祈って。その翌朝に500人全員が亡くなったとしても。明日の夜、私は神の癒しを説き、病人のために祈ります。」分かりますか?それとは何の関係はありません。分かりますか?

彼は、あなたが道の終わりまで来て、彼がその女性を導いたようにあなたの仕事を終えるまで、敗北や他のすべてを通してあなたをまっすぐに来させるでしょう。彼女は彼に奉仕をしたかったので、彼はただ彼の

足をそこに置いて、彼女にそれらを洗わせました。ああ、もし彼が「そんなことしないで」と言ったら、彼女は飛び跳ねて走っていただろう。しかし、彼は彼女に奉仕をさせました。

90 そして、彼女が通り抜けた後、彼女がやろうとしていた奉仕を終えた後、彼はそこに立っている見上げました、その偽善者が彼の名前に不名誉を齎そうとしていました。言った、「シモン、私はあなたに言いたいことがあります。彼女ではなくあなたに。あなたは、そこに立って、あなたの心の中で、それがあなたがわたしをここに連れてきた理由です。あなたはわたしと交わりを持っていない。私がそれを知らなかったと？しかし、あなたはわたしをここに連れてきた。そして、あなたは私をからかうために、私をここに連れてきた。…わたしの足を洗うために、あなたはわたしに水を与えなかった。あなたは私を落ち着かせるために私に何も与えてはくれなかった。私がここに立って、燃えて傷ついて、あなたは私の顔に油を与えることはなかった。あなたは私に歓迎のキスをしたり、私と握手することを恥じていました。分かりますか？あなたはあなたのなかまの前で恥じていました。あなたはそうすることを恥じていました。この女性は、入ってきてから、私の足をこすり、目の涙を私を洗い、自分の髪をタオルとしてふき取る以外何もしていません。次に、私が預言者であるかどうかをお見せします。」アーメン。私はそれが好きです。

「今、私はあなたとちょっと話をしたいと思います。多くのあなたの罪はすべて許されています。」うーん！

彼らは彼の名を傷つけましたか？彼らはそれを持っていると思っていた。彼らはそれを止めたと思った。彼らは、彼のリバイバルがそのコミュニティに決して入らないように、彼を決めた場所に置いたと思っていました。彼らは彼の影響力を台無しにしたと思いました。しかし、状況全体を変えるには、彼を愛した一人の人が必要でした。

91 あなたのコミュニティやあなたが出会う誰かのために、あなたがその人ではないことをどうやって知るのですか？彼の味方になってください。彼に奉仕をしなさい。彼のために何かをしなさい。兄弟たち、私が何を言っているのか知っていますか？[兄弟たちは「アーメン」と言います。一編集]イエスの味方になって下さい。彼を連れて行き、彼をあなたの選択にしてください。他の誰か、またはあなたがこれまでに返済されたかどうか、または何かに関係なく、彼のために奉仕をしてください。何の違いももたらしません。その業が終わるまで待ってください。

彼にどのように言いたいですか…あなたが病気のために祈っていて、彼らが元気にならなかったとしても。異言が話せるようになるようにと祈りましたが、そうなりません。あなたは預言するように祈りました。あなたはそれを受け取りませんでした。しかし、それでも、あなたができる唯一のことは、あなたの教会で、またはあなたのコミュニティで、あなたの職場でイエスの話をすることなのです。1つもできませんでした。一人も導きませんでした。その女性は人をキリストに導きませんでした。彼女は彼のために奉仕をしました。そしてもし彼が「そして私があなたにこういうあなたにすべての罪。あなたのための全ての祈りの一つも答えられなかった」と言ったとしたらその道の終わり、それは何の違いを齎すのでしょうか。しかし、あなたはわたしの言葉に基づいて来るのです。あなたはわたしを信じ、奉仕をするためにきたのです。そして、私はあなたがした多くの罪はすべてあなたに許されているというとしたら？それで十分だと思います。アーメン。はい、その通りです。大丈夫です。

92 彼らは「奇跡の時代は過ぎ去った」などと言いたいのです。彼らに先に進んでそれを言わせてください。しかし、われわれは主のために奉仕しましょう。

彼らは彼に嫉妬していたので彼を憎みました。それが唯一の理由です。彼らは嫉妬していました。

彼らは今と同じように、人々の前で彼の影響力を破壊しようとしていました。彼らは、もし彼らがただ…人々の前でメッセージの影響を破壊することができるなら、彼らが物事をむち打たせているのです。そうです。つまり、彼らはそれをやろうとしたのですか？なぜなら、彼は彼らのすべての信条とすべての教会の教義、そして彼らが信じ、すべてを彼らのすべての信仰などと呼んだすべてに反対したからです。彼はそれにすべて反対しました。そして、彼が彼らと一緒に押し入ってこなかったのも、彼らは彼を憎みました。

93 さて、もし彼が入ってきて、言ったのです、「ああ、カヤパ、私の父の素晴らしい人。私は救世主です。ここに来て、カヤパ。そこにその水が見えますか？覚えていますが、エジプトでは、偉大な預言者モーセがそれを血に変えました。覚えていますが、カヤパ？」

「ああ、若いひと、私はその話をよく知っています。」

「オーケー、カヤパ、私は今、水を水から血に変えて、モーセが話した預言者であることを示します。そう

ということなのです、カヤパ。それについてどう思いますか？」

「あなたはどう思いますか」カヤパがパリサイ人でありながら、「パリサイ人についてどう思いますか？」

「ああ、彼らは素晴らしい人種だと思います。ああ、あなた方は皆、父祖達の伝統を正確に守っています。」

「ご存知のように、あなたは救世主である可能性があります。」

いいえ。彼はそうではなかっただろう。それは彼がそうでなかったまことにその印だったのです。誰かが来るのを見たら、言います「ここに来て、私が何をするかをお見せします。そして、ここに来て、私はこれとそれをします。」覚えていますよね、今現在、それについてなにか初めからおかしなことがあります。

イエスは、「父が私に最初に示されるまで、私は何もしません」と言われました。分かりますか？はい。

94 彼は彼らに敵対しました。彼は彼らに反対して教えました。彼は彼らの安息日を守ることを非難した。彼は彼らの服装を非難した。彼は彼らの生き方、伝統、鍋洗い、やかん洗い、手洗い、その他すべてを非難しました。彼はそれをあらゆる点で非難した。彼らの服装は、「長い衣を着て歩くのを好み、広場での敬礼や会堂の上席や宴会の上座をよろこび、やもめたちの家を食い倒し、見えのために長い祈をする。」と彼は言いました。「より厳しい裁きをうけることになるであろう」と言いました。

「まあ、覚えておいてください、私はソー博士です！」

「私はあなたが誰であるかは気にしません。」ああ、なんてこと、彼は本当にそれを着ていました。彼らはしませんでした…なぜですか？彼らは彼を信じなかったからです。彼はみことばでした。分かりますか？彼は律法尊重主義の連中を分裂させようとしていました。

そして、もし彼が今日この地上にいたら、彼は同じことをしようとするでしょう。

95 一部の人は言います、「まあ、今、ちょっと待ってください。私たちは常に安息日を守ります。私たちはこれを行います。そして、ご存知のように、私たちはすべてのこれを守り、あれを守ります。そして、毎回、なぜ、毎聖金曜日…なぜ、イースターの40日前の早い時期になると、私たちは常に四旬節(レント)を監視します。私は40日間喫煙をやめました。私は四旬節の間の40日間お酒をあきらめていました。アー父祖たちの言い伝え、律法主義。神を愛しているなら、そもそも喫煙しません。あなたは神を愛していました、あなたは…私—私は小さな聖書の後ろに、初めて持っていたものを書きました。私は言った：

愚かな質問をしないでください。
これを頭に入れておいてください、
あなたが心から主を愛しているなら、
喫煙したり、飲んだり、あるいは…煙草を吸ったり、ガムをかんだり、お酒をのんだり、そういった類の事をしないで下さい。

そして、それは今日でも良い状態です。私がそういうことをしたら彼が非難されるとおもうので私はそれはしません。そういうことは汚いのでミニスターになることにならないので、私はしません。そうなのです。私は言わないでしょう…

96 何度も家に行き、そこの外に立っている女性がいます。そして私はその家に行き、ドアをノックすると、ある姉妹がドアにやって来て、「入って下さい、ブラナム兄弟」と言いました。彼女の夫がそこにいない場合、それが病気で誰かが私と一緒にいる場合を除いて、私は行きません。そして、彼らは私を病院または部屋に呼び、「ブラナム兄弟、ここに来てください。私は、どこどこからの何某姉妹です。私—私はこのホテルにいます。私—私—母を連れてきました。彼女は病気です。」私は妻を連れて行きます。そうでなければ、他の兄弟を連れて行きます。分かりますか？私—私はしません。私は…思いません…

そこに入っても大丈夫だと思いますが、誰かが私がそこに入るのを見たらどうなるでしょうか？分かりますか？誰かが私がそれをするのを見た場合はどうなりますか？分かりますか？それから、初めにあなた方が知っている通り、彼らは言うでしょう、「彼はその女性がいたところには行って行きました。彼は女性を追いかけしています。」それは、ほら、それは私がすべきことではないのです。分かりますか？他の人にとって躓きになる可能性があるから、そのような事な何もすべきではないのです。分かりますか？私がそこで何かまちがったことをするとはおもいません。私がいくならば、神にそこに行くことを信頼します。それが何であろうとも、私は神を信頼します。しかし、それでも、見て、そして-そして-そして私はそれをしなくなるほど主を十分に愛してい

ます。分かりますか？それはあなたが持っている愛です。あなた、それをするのは義務だからということで、あなたはそれをしないでしょ。あなたは主を愛しているからです。あなたはそれをする必要はありませんが、とにかくするのです。

97 パウロは、「すべてのことは、わたしに許されている。しかし、すべてのことが時宜にかなっているわけではない」と言いました。分かりますか？パウロは、主が彼を理解し、彼を信頼していることを知っているかもしれない多くのことをすることができましたが、彼がそれをするのは益となるものではありませんでした。

つまり、これらの律法主義的なもの達は、「イースターの40日前、私たちは常に断食から始めます」と言おうとしているのです。そして、彼らは今までと同じように食べます。たぶん彼らは「まあ、私は豆が好きではないので、四旬節(レント)のために豆をあきらめます」と言うでしょう。彼らがそう言うのを聞いたことがあります。「私は豚肉が好きではないので、豚肉をあきらめます。四旬節のためにお酒を飲むのをやめるつもりです」

ある女性が私に言った、「今年の四旬節のために、私が何を諦めているのか知っていますか、ブラナム兄弟？」

私は言いました「いいえなに？」

「キャンディー」と言いました。「とにかく、私はそれをあまり気にしませんでした。」と言いました。分かりますか？

そういうことなのです。今、彼らは断食のために呼びます。分かりますか？律法主義。彼らは言います、「まあ、私は…ご存知のように、私は長い間教会によるめいています。なぜなら、あなた方に言ったように、私は日曜学校を一年間続けました、なぜなら私の先生が一日を逃さなかった人に聖書を与えると聞いたからです。」

98 さて、兄弟、それはいくつかの方法です。聖書をただ買いに行きたいです。分かりますか？主を愛しているからといって教会に行かないのなら、近づかないほうがよいでしょう。それだけです。分かりますか？なぜなら、あなたは神を愛するためにそこに行くからです。私たちが歌うこの歌を思い浮かべます。

至福の絆を結ぶ
クリスチャンの愛における私たちの心。
似た思いの者達の交わり。
上と同じようなものなのです。
私たちが別れを告げるとき、
それは私たちの心の内面に痛みを与えるのです。
しかし、私たちはまだ心の中で参加します、
そしてまた会いたいです。

分かりますか？それだけです。「私たちが分裂するとき、心の内面に痛みを与えます。」私はその時を見てきました、兄弟。私たちを非難するのではなく、何かのためにめざめさせてくださいますように。私はこの教会で、人々が水曜日の夜までお互いに会うのを待たなければならないとき、彼らがそれについて泣く時を見ていました。そしてその通りです。ミニスターたちがここに来るのを見て、言います「それをどうやってやるのですか？ええと、彼らは人々、ただ一つの心です。」分かりますか？

彼らはドアで会って言います…彼ら姉妹たちはそこでお互いに会い、抱き合っとう言います。「姉妹、今間違いなく、私のために祈ってください。ハニー、水曜日の夜にまたお会いしましょう。祈りますよね？あなたは私のために祈ります。私はあなたのために祈ります。」そして、そのようになって、彼らは目に涙しました。

兄弟がお互いに握手をしているのを見てください、そしてそのようにお互いから離れることはほとんどできませんでした。それが本物のクリスチャンの交わりなのです。分かりますか？分かりますか？ただ待って、お互いのために祈るのです。はい、そうです。それが私たちのあるべき姿です。大丈夫です。

99 さて、これらの発言をしたこれらの男性達は、悪い人達ではありませんでした。彼らは邪悪になろうとはしていなかったのです。彼らは自分たちが神に仕えていると思っていました。彼らパリサイ人などは、密輸業者や酔っぱらいではありませんでした。彼らは宗教的な人たちでした。彼らは悪くはありませんでした。彼らはただ一彼らは真理の言葉を受け入れなかったのです。彼らは御霊を受け入れませんでした。なぜですか？彼らは信条とリーダー達の伝統を守りました。分かりますか？それは彼らが彼らの指導者を愛していることを

示しました。

ここに大祭司の大きなカヤパがいます。それらの大祭司の残りがいます、そしてそれらの男性は一緒に行きます。

さて、あなたはカトリックのように使うのです。彼らは…彼らを捨てないでください。プロテスタントでも同じです。あなたはカトリック教徒を連れて行きます、彼は彼の司祭を愛しています。そして一私は彼に主の御言葉について話しています—そして彼は神の業を見えています。彼は、「しかし、私の教会はそれを信じていません」と言います。そして、あなたは話しに行き、彼をつまむ。私は言う…

先日、ある女性が私に「あなたの言うことを聞くのは罪だ」と言いました。分かりますか？彼女は悪くなりたくなかった。彼女は自分の教会と司祭について、あまりにも大きく考えすぎていて他に何か聞いたらいけないと彼女はその司祭に忠実でした。

100 エホバの証人は彼らが信じていることに忠誠です。バプテスト派になると彼らの信じていることに忠誠です。長老派は彼らが信じていることに忠誠です。そして、彼らは牧師たちにも同じように忠実です。私たちはみことばにそれほど忠実になれませんか？分かりますか？さて、もし彼らが…

聞きたいことがあります。あなたは、「まあ、ブラナム兄弟、彼らがそうではないことをどうやって知っているのですか？」と言います。

さて、もしそれらのパリサイ人とサドカイ人、そしてその時代の指導者たちが彼らの信条と教義から離れて、みことばが言ったこととイエスが言っていたこと、まさに救世主が何をすべきかを聞いていたとしたら、彼らは彼を握ったのでした。分かりますか？しかし、彼らは彼らの指導者のことを大きく考えていました！

彼らは悪い人達ではありませんでした。彼らは盗んだり、嘘をついたり、なにかについて悪口を言ったりするようなことはありません。彼らはそれをしません。彼らは姦淫を犯しませんでした。つまり、確かにそうはしませんでした。つまり、彼らはそのようなことを持った石打の一つにかんしての証人だったのです。そして、彼らはそうしませんでした—彼らはそうしませんでした。彼らは善人でした。

しかし、それが唯一のことは、彼らは霊的な男性ではなかったということです。道徳的には、彼らは大丈夫でしたが、それは重要ではありません。そしてイエスは彼らに忠誠な人々にさえ何をいったのでしたか？彼は言った、「あなたはあなたの父、悪魔のものです。」分かりますか？重要なのは御言葉です。

今、私はできるだけ早く急ぎます。

101 さて、彼らは霊に満たされていませんでしたが、彼らは忠実であり、彼らの指導者たちの現代の信条に固執していました。分かりますか？大丈夫です。彼のミニストリーは彼らの教義を示していました。それが問題なのです。今見てください。私はただそれを使うでしょう。今だけ…

兄弟たち、私—私、私—私はあなたに尋ねるつもりです、今、これ程長くいることを私を許してください。私は…多分あなたがたは私が別のもののために戻ってきて欲しくはないでしょう。しかし、見てください。これを聞いてください。分かりますか？必ずこれを理解して欲しいのです。

今、彼らは信条を持っていました、そして偉大な教会と偉大な人々、そして偉大な人々、聖人達、善人達、穏やかな人達、立派な人、名誉ある人、教育を受けた、賢い、宗教的な人がいました。そうですか？[兄弟たちは「アーメン」と言います。—編集]そして、私たちは皆それを知っています。ただ、あなたがどこでも見つけることができるのと同じくらい良いです。分かりますか？しかし、イエスが来られたとき、彼のミニストリーは彼らの教義を示しました。なぜなら、神はイエス・キリストのミニストリーによって彼が彼と一緒にいたことを証明していたからでした。

ペテロは同じことを引用しませんでしたか？彼は言った、「あなた方イスラエルの人々よ、これをあなたに知らせ、私の言葉に耳を傾けなさい。」彼は言った、「ナザレのイエス、あなたがたのうちで神を承認した人」。分かりますか？分かりますか？もし彼らが…

102 この盲人が言ったように、「これは素晴らしいことではありませんか？あなたがたは国の霊的指導者達なのです、そしてここにある方がやって来て、神の力によって私の目を開きました、それでもあなたがたは彼について何も知りません。」彼は「これは素晴らしいことです」と言いました。彼は何かを持っていました。違いましたか？彼は確かにそうしました。大丈夫です。彼はそうしました。これを行うことができましたが、彼らは

彼がどこにいるのかさえ知りませんでした。さて、それは素晴らしいことでした。

さて、今日を見てください、兄弟たち。分かりますか？私たちには、神の動きがあることを知っています。私たちはそれが奇跡を行っていることを知っています。それは病人を癒しています。それは死者を蘇らせることさえしています。それは悪魔を追い出します。それは異言を語り異言を解釈するのです。それは予言を送り出します。それらは起こります。彼は私たちに夢と解釈を示しました。厳密で、完璧です。それなら、偉大な指導者たちが、彼らが国の指導者、教会の指導者であるときに、私たちが狂った人々の集まりであると言うのは奇妙なことではありませんか？それは素晴らしいことです。

103 それはなんですか？それはまだ嫉妬なのです。この終わりの時の日々の霊と力と神の言葉は彼らの教義と信条を示しています、それは彼らが人々を盲目にさせたすべてです。

ですから、私の若い兄弟たち、ここでこれらの教会に出かけるすべての人たちは、神の言葉を握って下さい。動かないでください。それを実現させることができない場合は、他の人の邪魔をしないでください。そこに立って、門の扉を叩き、ただそれを指さしてください。その通りです。そこに居続けて下さい。狂信主義を始めないでください。それはあなたに現れるからです。しかし、もしあなたが真実で聖なるままでいるならば、そのみことばによって、神があなたを立証するでしょう。そうです。

彼のミニストリーは彼らの教義と教理を示していました。それで彼らは彼を取り除くためにあらゆる機会を使いましたが、彼らは見つけることができました。彼らが見つけることができるすべてのものは、彼を取り除くために、彼らはそれをしました。言おうとしているのです「さて、今、ここを見てください。ここを見てください、なにかし、これです。」

104 そこで彼は、ある日、そこに座って、ライ病患者であったシモンの家にはいました。彼が彼を癒したと言った言葉は一言もありませんでした。彼はライ病患者でした。何も彼が彼を癒したとは言っていない。そうなのです。

彼はベテスダの池のそばを通り過ぎ、そこに約2000人の人々で、病人、盲人、足なえ、やせ衰えた者が横たわっていました。そして彼は一人の人のところへ歩いて行き、彼を癒し、そして立ち去りました。言ってやるがいい。「さて、もし彼が救世主だったら、彼は彼ら全員を癒していたでしょう。皆さんがおっしゃるように、もし彼が思いやりに満ちていたなら、彼は彼ら全員を憐れんでいたでしょう。」

彼らが見つけることができるすべてのものは、彼に黒い印を投げるために、彼らはそれをしました。彼らが見つけることができるすべてのものを、彼らは彼に投げました。そうだったのです。彼らはできる限りの機会をとって、彼を取り除きました。

105 彼の誕生に関して質問しました。彼の誕生は疑わしいものでした。彼らはそれを人々の前に置きました。彼らは彼がどのようにして処女からの誕生で生まれたのか理解できませんでした。そして、彼の父であるヨセフは大工であるはずでした。そして、彼はヨセフとマリアが結婚する前に生まれました。彼らはそれを人々の前に投げました。はい、そうなんです。分かりますか？私は今何を言っているのですか？彼らは彼に黒く印をつけています。分かりますか？

「彼を見てください。彼はどこから来たのですか？通りの売春婦に過ぎない彼の母親がこの赤ん坊を産んだのを見てください。そして、赤ちゃんが生まれた後…彼女はすでに妊娠していて、その赤ちゃんが生まれ、ヨセフは彼女と結婚してそれを隠し、そしてある種の人と一緒にやって来ました…つまり、それは悪魔の働きなのです。分かりませんか？それはそのような種類の誕生なのです。」彼らはそれを人々の前に投げ、聖書を読んでおらず、イザヤ9:6「処女が妊娠する」。分かりますか？それは何でしたか？彼らはみことばから離れました。それだけです。

106 彼らは彼の権威に黒い人物を投げました。「紳士の皆さん、私たちがモーセの弟子だと知らないのですか？私たちがキリストの僕であることをご存知ですか？私たちが毎日聖書を調べているのをご存知ですか？そして、私たちには1つもありません。」彼らは言いました、「救世主は彼の神殿に来るでしょう。彼が神殿に来ると一言もありません。彼はどこにいますか？彼はどの学校から来ましたか？メソジスト派、バプテスト派、長老派の兄弟に聞いてみてください。パリサイ人、サドカイ人などに尋ねます。彼はどんなフェローシップカードを持っていますか？説教する彼の権威はどこにありますか？彼は定められていません。彼は説教する権利すら持っていません。」

彼は言いました、「私の按手は神からきているのです。私の業が私が何であるかを立証しています。」そ

うです。「私はあなたの書類を持っている必要はありません。」

107 意味がわかりますか？彼らはそれを投げました。彼の教義、だから、彼らは彼をベルゼバブと呼んだのです。彼の教義を彼らは理解できませんでした。

「なぜなら、彼は父祖の言い伝えの伝統のすべてに同意しません。彼はパリサイ人にさえ同意しません。彼はサドカイ人に同意しません。彼は彼らのグループ全体に同意しません。さて、彼はどこから彼の教義を得るのでしょうか？」もちろん、聖書から。

「まあ」とあなたは言います、「まあ、今、どうやってそれが正しいかを知ることができますか？」神がそれをバックアップしました。

それが盲人が言ったことです。「あなたがとても正しく、彼がとても間違っているなら、それは奇妙なことです。しかし、彼は神の力を使って、私の目を開くことができます、そしてあなたはそれが行われているのを一度も見たことはありません。それは奇妙なことです。」ああ、何てこと！私は彼の味方でいたいのです。そうしませんか？[兄弟たちは「アーメン」と言います。一編集]確かに。「あなたがたはモーセの弟子であると言います、そしてあなたがたそんな何も正しく、彼がとても間違っていると、それならば、あなた方が彼がしていることをしているのを見させてください。」アーメン。

そこで、彼の教義、彼らは彼の主張のすべてを非難しました。彼らは言いました「彼には…彼の主張の救世主であるというのはまちがっているというのでした。どうして彼は教会に来ずに救世主になれるのでしょうか？どうして彼は救世主になれるのでしょうか？そして、ここに私たちはイスラエルのクリーム(一番上)なのです。

しかし、そのクリームは酸っぱくなりました。わかりますか？ああ！はい。その中にハエがいたので、彼らはそれをすくい取る必要がありました。

それで彼は言いました、「私たちはここにいます、教会、選民。私たちは…私たちはその伝統を守り続けてきました。私たちはモーセの律法を守りました。私たちはこれらすべてのことを、このように行ってきました。そして、ここでこの男がやって来て、私たちの主張を非難します。そしてそれ以外に、私たちの聖なる司祭、私たちの神父、これやあれや、そして他のすべての種類のもの、そして私たちのすべての偉人たち人達、彼は彼らを「悪魔の物」と呼んでいます。そして自分を神の子と呼んでいるのです。」ああ、すごい！わかりますか？

108 彼らは人々の前にそれを得るために、イエスの御名とイエスに影を投げかけようとしてしました。そこではもっと多くのことが言えますが、時間がかかりすぎます。しかし、何ですか？しかし、みことばとその業が彼を立証しました。アーメン。

ああ、真の信者たちには、彼に会い、彼の御仕事を知るためにあらかじめ定められていました、彼はそこにいました。彼が何かについて口を開いたとしても、彼らは彼がそうであることを知っていました。ハレルヤ！

109 その小さな昔からいた売春婦はその日井戸に出て行って、バケツ一杯分の水を取りに行きました。そして、向こうに座っている中年の男性が「飲む水を下さい」と言いました。

彼女は言いました、「どうして、あなた方ユダヤ人がサマリアの女性にそのように尋ねるのは普通じゃないです。」

彼は言いました、「しかし、あなたが誰と話しているのか知っていれば！」

「さて、ここに賢いユダヤ人がいます」と彼女は思います。彼女は振り向いて言いました、「あなたはユダヤ人だと見ます。そして、もしあなたがユダヤ人なら、もちろん、あなたは宗教的であり、あなたはエルサレムで礼拝すると言います。しかし、私たちの父祖であるヤコブはこの井戸から飲み、ここで彼の牛に水をやりました。そして、水は深く、あなたは何もそれを汲む物を持っていません。そして、私たちはこの山で礼拝します。」

彼は言いました。「ちょっと待ってください。夫を連れてここに来なさい。」

彼女は「私には夫さえいません」と言いました。

彼は「あなたは真実を語った」と言いました。言った、「あなたには5人の夫がいた。あなたには5人居ましたが、今一緒に住んでいるのはあなたの夫ではありません。」

その小さな売春婦は、あらかじめ定められたもので、彼女がその鍋を置いているのを見ることができません、そして彼女は言いました、「先生、私はあなたが預言者であるとみなします。」分かりますか？分かりますか？

110 その種はそこに横たわっていました。必要なのは水だけで、水が落ちていました。

それがそれらのパリサイ人に降りかかったとき、彼らは「それはベルゼバブだ」と言いました。何も持ってこなかった。そこには雑草しかありませんでした。

しかし、そのあらかじめ定められた種がその生命の水に当たったとき、彼女は言いました、「先生、あなたは預言者に違いない。メシアが来るとき、彼が私たちにこれらのことを教えてくれることを私は知っています。」

彼は言った、「あなたと話している私がそれである。」

彼女はその給水ポットを出て、街に行きました！彼女には何か言いたいことがありました。彼女は言いました。「わたしのしたことを何もかも、言いあてた人がいます。さあ、見にきてごらんください。もしかしたら、この人がキリストかも知れません」。分かりますか？彼女はイエスの味方になりました。そうなのです。

不思議ですね。すべてのパリサイ人とサドカイ人は彼を知りませんでした、そしてこの売春婦は彼を知っていました。分かりますか？なぜですか？彼を信じ、彼を愛し、彼のしるしを見た人々は、それが救世主のしるしであることを知っていました。それを回避することはできません。彼らはそれを知っていました。

111 年寄りのナタナエルがそこまで歩いたとき。たぶん、ピリポの前で言いました、「さて、私はこれについて分かりません、ピリポ。私はこの終わりの時の日々によく多くのことが起きているのを見てきました。多くのことが起こっていることを私は知っています。」しかし、彼は彼の御前にまで歩いて行きました。「私は彼の言うことを聞きに行き、何が言われるかを見に行きます。」と言いました。

そこまで歩いて行くと、イエスは「見よ、あの人こそ、ほんとうのイスラエル人である。その心には偽りが無い」と言われました。

彼は言った、「ラビ、どうしてわたしをご存じなのですか？」

イエスは答えて言われた、「ピリポがあなたを呼ぶ前に、わたしはあなたが、いちじくの木の下にいるのを見た」。

何をしましたか？水がそのあらかじめ定められた種を打ちました。ああ、何と素晴らしい！それが起こったとき、彼は言いました、「先生、あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です」。

それは何でしたか？種はそこにおかれていて、準備ができていました。神はそれを世の礎の前に蒔かれています。それはその時に光を生み出すべきなのです。ハレルヤ！

それが私の立ち位置なのです、兄弟。それが私が信じているところです。私はそれを説教します、そしてそれはここやそこに落ちます、そして彼らはこの方法とその方法で行きます。何の違いもありません。どこかで、それは種を打つでしょう。そして、それが起こったとき、[ブラナム兄弟は彼の指をパチンと鳴らします—編集]それは世界と同じように、あののように、命に向かって飛んでいきます。はい、そうなのです。

112 「あの盲目の少年」のように、「これは神の業を明らかにするために行われた」と言いました。分かりますか？分かりますか？彼は何が起こるかを知っていました。確かに、彼はそうしました。大丈夫です。

さて、彼らが彼の聖書のしるしを見たとき、あらかじめ定められた者たちは、みことばがその業を立証したこと、またはその業がみことばを立証したこと、みことばが正しいことを知っていました。彼らはそれを見るようにあらかじめ定められていました、そして彼らはそれを見るのに正しくなかった場所にいたのです、そして彼らはそれを理解したのでした。

それから彼らは言いました…彼らが見た後、彼らはどこかほかの場所には行けませんでした。

その人々は永遠の命にあらかじめ定められていたので、彼らはそれを見つけようとしていました。それだけです。「父がわたしに与えて下さる者は皆、わたしに来るであろう。そして、私に来るすべての者に、永遠の命を与え、終わりの時に彼を蘇らせるであろう。彼らの一人として失われものはないであろう。」アーメン。私

はそれを正しく握っているのです。

「主がお告げになる言葉はこれです。万軍の主は仰せられる、これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。」私が何をしたか、私が何であるか、または私が何になるかではありません。しかし、彼は何であるかによるのです。そして私は彼の内にいるのです。そして、彼が何であれ、私は彼の一部です。アーメン。私は彼の一部なので救われました。そして、彼、彼は神なのです。そして私は彼の一部であり、彼の息子なのです。そうです。だから私がしたことではなく、私がすることです。それは彼がしたことです。それがまさに私のもつ信頼なのです。大丈夫です。

113 そして彼らは彼らが他のどこにもいけないことが分かりました。ここでは、これらの聖句のいくつかをスキップします。彼らは彼と一緒にどこにも行けないことが分かりました。

それで、ご存知のように、彼らが次にしなければならなかったのは、彼を野外に連れ出そうとするために、彼らは行って彼の兄弟たちと彼の母親に言いました。「ご存知のように、彼はひどく疲れている。しばらくの間、彼を片側に連れて行くべきです。」その偽善者の集まり!彼らはただその事を望んでいなかったのです、それは彼らはそれをただ理解したくはなかったのです、彼らは...をしたくなかったのです彼らは彼を追い出したかったのです。彼らが彼がそんなにも疲れていると思ったのではありませんでした。彼らは彼が死ぬまで彼自身で働くことを望んでいます。しかし、彼が出て行くたびに、奇跡が注ぎ始め、神の御言葉が出てきました。

私は、彼がその日、海岸でシモンペテロを呼び出して「私に従って来なさい」と言ったときに、彼がそこに立って言ったことを聞きたくはない。大きな塊に乗ってそこに着き、網を離れ、釣り竿と、クレイズ兄弟を離れてそこに座って、塊に寄りかかって、彼がそのボートに乗ったときの彼の説教に耳を傾けたいと思いませんか!ああ、すごい すごい!彼がこう言われた時、どれほど彼の言われたことをききたかったでしょうか「重荷を負って苦勞しているものは皆、私の下に来なさい。私が休みをあげよう。」アーメン。彼の言うことを聞きたいのです。

114 彼らは彼の母親と彼らに彼を畑から連れ出させようとしていました。彼らは言いました、「まあ、ご存知のように、彼は一彼は働き過ぎです。私はあなたが彼を休ませた方が良いと信じています。」とにかく、彼を取り除くために、彼らが望んでいたのはそれだけです。はい、そうなのです。

繰り返しますが、多くの人々が彼を罫にかける場所を見つけるためだけに、彼と一緒に行ったのでした。それをご存知でしたか?[兄弟たちは「アーメン」と言います。一編集]人々はただ場所を見つけるために、彼と一緒にただ追って行ったのです。彼らはある日、彼にペニーを与えます。そして彼らは「先生…」と言いました

彼らが彼にペニーを与える前に、言いました「ラビ、私たちはユダヤ人です。私たちはあなたが偉大な神の人であることを知っています。」ああ、何という偽善者!分かりますか?ええ。「私たちはあなたが偉大な神の人であることを知っています。はい、そうです、ラビ。」彼らは彼と一緒に歩いていました。「ああ、おはようございます、兄弟!ああ、私たちはとても幸せです、あなたが私たちの国のここにおられるから!ああ、お会いできてとてもうれしいです!我々は本当に尽力を尽くしてあなたと共にいます、兄弟。あなたがリバイバルをするなら、私たちはあなたに協力さえるでしょう。」分かりますか?彼らがやろうとしているのは、彼に罫を仕掛けることです。分かりますか?

115 彼らは言いました、「さて、私たちはあなたが偉大な神の人であることを知っています。あなたは誰の好意も恐れませんが、あなたは神以外何も恐れませんが、そして、私たちはあなたが大胆であることを知っています。あー、あなたには、あなたのメッセージと共に恐れがないのです!私たちはあなたが偉大な預言者であることを知っています。なぜなら、彼が神の預言者でなくて、彼がどこに立っているかを知らない限り、このような時代に彼のメッセージを恐れずにそのようなことをする人はいないからです。ですから、私たちはあなたが人を偏り見られないことを知っています。ラビ、あなたは偉大なる方です。私たちはユダヤ人です。兄弟、私たちはあなたとまっすぐ共にいます。確かにそうです。

「さて、ラビ、カイザルに敬意を表すことはただしいのですか?」ああ、その偽善者の集まり!えっ!

待ってください。聖霊は彼と共におられました。彼が聖霊でした。分かりますか?彼は言った、「あなたはペニーを手に入れましたか?」

次のように言います。「ああ、はい、はい。ええ。私はペニーを手に入れました、ええ、そうです。」

「それを私に渡してください」と言いました。「そこにほられているのは誰ですか?」と言いました。

「カイザル」と言いました。

「カイザルの物はカイザルに、神の物は神にあたえなさい。」と言われました。

116 彼に罫を仕掛け、彼の友達であると公言する。誰も彼を理解できないようでした。彼らは少しの間彼と一緒に旅行し、それから彼にうんざりして去りました。彼らは「ああ、まあ、私たちは思った、確かに思った…」と言うでしょう。弟子たちでさえ、「私たちは確かにこれが彼が…にそうするつもりだったと思っていて…」と言いました。ヨハネでさえ行って、彼に尋ねました、「あなたは彼ですか、それとも私たちは別のものを探しますか?」分かりますか? あー、彼が生きていたに違いないその命を見ながら、知りながら。しかし、彼には一つの目的、一つの目的がありました: 神の業をすることだけなのです。多くの人が彼を捕まえる場所を見つけるためだけに彼と一緒に行きました。

さて、私が今日も同じだということによってそれが冒涇に聞こえないように望んでいます。多くの人が来て、集会をフォローします。ただ場所を見つけるために、誰かのために祈るのを見てください。

117 ここで、少し前に、この教会に行くある姉妹が、神がすべてを起こさせていた別の教会にいました。そして、この姉妹は他の姉妹に言いました、「知っているよね、病人のために祈ることができるその人」と言いました、「非常に勝利の人生を持っているに違いない」そして、「彼は、彼の家族、すべてが、そのような話し言葉で癒されることができなければなりません。」と言いました。[ブラナム兄弟が指を鳴らします—編集]

そしてもう一人の女性はたまたまジェファーソンビル出身でした。そして、私は誰も知る必要はないと確信していますが、イエスが「あなた自身の人々の中で」、あなたは「あなたの国」と言ったことを知っています。そうなのです。それが理由で私が…それは今、近づいているかもしれません、それは時代の変化かもしれませんね。

そして彼は言いました—彼は「あなたは何を知っていますか?」と言いました。「彼が医者連れて行かない限り、彼の子供たちの鼻かぜすら治りません。」と言いました。そのようなかわいそうな、墮落した、惑わされたもの、ほら、ほら、ただ捨てたかった女性。「彼の子供たちが病気になると、彼は彼らを医者連れて行きます。」と言いました。

118 賢明な人なら誰でも同じことをするでしょう。ええ。人々は薬が神から送られたことを理解できません。というのは、兄弟たち、そうでなければ、それは悪魔のものなのです。確かにそうです。神は薬が届かないところにおられるのです。確かに。薬は神のものです。「まあ」とあなたは言います、「私は多くの医者達は、ただ、するのを知っています…」ああ、そうです、そして私は多くの説教者も同じやり方であることを知っています。それを扱っている人ではなく、それが何であるかです。神の癒しも神を信じることさえなく神の御言葉を扱っている沢山の人のことを知っています。そうです。しかし、彼らはそれをまったく同じように扱います。神や他のすべてを否定して医療や手術などを行っている人はたくさんいますが、神を信じている人もたくさんいます。ですから、それが人々を助けるなら、それは神のものです。私が…する必要はありません…今夜、その車に乗って家に帰る必要はありません。歩きたいなら歩きます。しかし、神が私に車を作ってくれたので、神に感謝します。これらはすべて神から来ていますが、賢明に使用してください。彼らと一緒に狂わないでください。分かりますか?

119 同じことなので、それだけです。この若い改宗者に対して、彼らの名前、神の業の名前を滅ぼそうとする何かを見つけようとしているだけです。分かりますか? 彼らはそれを滅ぼしたかったのです。「子供が病気になると、彼の子供のうち1人は彼らを医者連れて行きます。」

確かに、そうします。その後、医師ができない場合は…そこに行く前に神に助けを求めます。それで、医者がそれについて何もできないなら、私は彼をもう少し高くします。ええと。そうなのです。はい、間違いなく。

ああ、今日も同じですが、彼らはどこかで罫を見つけようとしています。

120 彼は彼らを知っていましたが、気づいてください、彼は決して彼らを叱責しませんでした。彼は彼らと一緒に行きました。ええと。彼は今も同じことをしています。彼は彼らが皆間違いなく彼に反対するにもかかわらず、彼は彼らと共に行き憐れみを見せるのです、そうなのです。なぜですか? 彼は彼らを愛しているからです。そして彼は彼らと一緒に行きました。

しかし、彼らは緊急の場合にいつでも彼を呼ぶ準備ができています。彼らはその時彼を望んでいます。

彼らが望んでいるのは…彼らは誰かをからかったり、叫んだりします。彼らは誰かが神の癒しを説いているのをからかうでしょう、彼らはそれを信じないと言います。彼らはまだ十分に病気になっていないだけです。たくさん聞いたことがあります。

121 私がここで説教していた時にとつぜん階段を駆け上がってきた死にかけていたある女性。そして、ドアのすぐそばに立っている男が私に呼びかけました。彼女は通りかかった。彼女はここの通りに住んでいて、そこで牛を飼っていました。そして彼女は、「私の牛がビリーが持っているような宗教を持っているなら、私は牛を殺すでしょう」と言いました。それから1時間も経たないうちに、彼女は打たれ、美しい若い女性は病院に運ばれました。

そして、私はそこに急いで行きました。彼女の夫はカトリックでした。そして彼らは私を送ってくれました。「彼女は死にかけています。そして彼女は行きました…彼女の目は腫れ上がっていました。彼女は言いました、「彼を呼んでください。彼に電話してください。彼を呼び出してください。彼に電話してください。すぐに。急いで。」

そして彼女の兄は駆け寄ってドアのところに立ち、待つて待つていました、そして彼は私のために動き続けました。そして、その場所は人でいっぱいでした。そしてしばらくすると、誰かがやって来て、ここの机にメモを書きました。「病院で誰かが死にかけている」と書かれています。

そして、私は、グラハム・スネリング兄弟に「私が行くまで私の場所を取りなさい」と言ったと信じています。そして彼はただ立ち上がって歌をリードするだけでした。当時、彼は説教するように召命されてさえないませんでした。彼は歌をリードするためにやって来ます。

そして、私は外に出て車に乗り込み、そこに急いで行きました。そして、私が階段を上っているちょうどその時、彼女は息を引き取った。そしてもちろん、腸と腎臓、すべてが作用します。そして私はそこに走り込みました、そして彼らは彼女の顔を上に覆いました、そしてそのように蒸気が周りに上がってきました。そしてそこに立っているその年老いた看護婦は、「ブラナム兄弟、彼女はあなたを最後の息で叫んでいました」と言いました。それを正しくしようとしていますが、それでは遅すぎましたね。ええ。あまりにも…あなたは一度に多くの罪を犯す可能性があります。

122 そして、彼女はある意味…彼女の顔の奥深くにいました。赤褐色の髪をした、本当にきれいな女性でした。そして彼女のボブスタイルの髪は皆逆立っていました。大きな大きな茶色の目が押し出され、半分だけ閉じていました。そして、彼女の顔のそばかすは、彼女の顔全体に小さなこぶのように出て、彼女の口が開くまで、そのような方法で、そのような緊張を感じていました。そして、私はそこまで歩いて彼女を見ました。

そしてそこに彼女の夫が立って、「ビリー、これがそれだった」と言いました。「私はカトリックです。彼女が煉獄に行ったので、彼女のために祈りを言ってほしいのです。」と言いました。

私は「なに?」と言いました

「彼女のために祈りを言ってください」と言いました。「彼女は煉獄に行きました。彼女は約2時間前にあなたの教会を通り過ぎ、「もし私たちの牛があなたのような宗教を手に入れたら、彼女は牛を殺すでしょう」と言いました。わかりますか?「彼女のために祈りを言ってください」と言いました。

私は言いました「それでは手遅れです。彼女はどこかほかの所に行くまでではなく、ここで魂を一掃すべきだったのです。」わかりますか?そうです。ああ、そうです。

しかし、私たちは常に苦しみの時に彼を望んでいます。人々が、「私は神を信じていません」と言うのを聞いたことがあります。一度、彼に自分自身をひどく傷つけさせてください、彼が最初に呼ぶ方を見てください。

123 彼の弟子たちでさえ、一度、彼らが嵐の中にいた時でした。しかし、彼らが彼を見たとき、彼らは彼を少し恐れていました。彼らはそれが何であるかを正確に知りませんでした。彼らは「それは霊だ」と言いました。そして彼らは叫びました。しかし、それでも、救われるという希望はすべてなくなったので、彼らは彼を招待しました。そう。つまり、あなたが少し疑わしいかどうかにかかわらず、常にそこにいます。すべての希望がなくなったら、あなたは彼を招待したくなるのです。そうですね。彼らは彼を必要としていたので、彼を受け入れました。その通りなのです。

ご存知のように、私はしばしば、いつか、おそらくそれが嵐が来る理由だと思っていました。あなたはそ

れについて考えたことがありますか？彼はそこに立ち、彼らが彼を必要とするまで彼らを見て、それから彼はその現場にきました。ですから、私たちは今、私達の彼の必要を見ることができます。嵐が来ているのがわかります、兄弟。今夜、彼の味方になりましょう。彼の言葉の側を取りましょう。

ここでやめます。

124 彼の味方になりましょう。今夜、私たち、あなたと私、兄弟たちが彼と一緒にになりましょう。嵐が来ています。そして、小さなボートが沈むまで待たないでください。今こそ、彼を私たちの小さな樹皮に連れて行きましょう。

あなたは目をそらして、「私はこれらすべてを理解することはできません、ブラナム兄弟」と言うかもしれません。

みことばの内容以外のことを言っているかどうかを確認してください。彼が約束したこと以外に何かがあるかどうか見てください。時として、少し不気味に見えるかもしれません。あなたは思うのです「ああ、何という。私にはそれは理解できません。」しかし、あなたのこの人生が去る日がくるでしょう。その場合、それほど悪くは見えません。あなた自身が分かっているとき、あなたはあなたを創造した神に立ち返らなければなりません、あなたはその時彼を受け入れたいと思うでしょう。嵐がそれよりも悪化する前に、今、彼を受け入れましょう。

125 私は彼に私の心に入っていて欲しいのです。私は私の人生の中で、私の存在全体が飽和するまで、彼を大きく大きく望んでいます。私の心、私の考え、私のすべてがキリスト・イエスによって統治され、支配されていること。私は自分自身は失われたいのです、全て私が知り見ることがイエスキリストとなるように。

そして、もし天の神があなたに私が話したこれらのものを持つことを許可するなら、私はあなた方全員の前に来たいです。あなた方の所に来るとき私は十字架につけられたキリストだけを知りたいのです。私一神の栄光と尊い神への賛美を知りたいのです。あなた方の間に腰を下ろし、一人のミニスターが立ち上がって、彼の教会で行われたのを見たことを神に賛美するのを聞くのです。もう一つ、彼が見たことが彼の教会で行われていたことです。もう一つの事は、彼の教会で行われていたことを彼は見ました。

126 それはまさに彼らがしたことです。そして、彼らが集まって交わりで会ったとき、使徒行伝4章に、彼らは神がここで何をしたか、そして神がここで何をしたかを説明していました。そして、ペテロとヨハネは鞭打たれていました。そして、そして、そして、彼らがイエスの御名によってこれ以上説教したら、彼らが彼らに何をするかを約束しました。そして、彼らは彼らの民と集まり、彼らは皆、一つの思いで祈り、神の御心の内で祈り、そして聖書を引用しました。「なにゆえ、もろもろの国びと(異教徒たち)は騒ぎたち、もろもろの民はむなしい事をたくらむのか。」そして彼らが祈ったとき、聖霊は彼らが一緒に集まった場所を揺さぶった。

127 それが私たちに必要な種類の集会なのです。それが私たちが持っているものです、兄弟たち。神の言葉、神の御霊、神の力によって強化されましょう。そして今、私たちの光をとて輝かせて、ステパノのようになりましょう。

彼はそこで一人切りで立っていました。おそらく、50万人のサンヘドリン評議会の前に立っていました。彼ら全員が彼の顔に告発の指を指しています。その小さな人がそこに出て行ったとき、「彼は天使のように輝いていた」と言いました。多分、彼の顔にそのような光があるという意味ではありません。天使は彼に光を当てる必要はありません。しかし、ある御使いは人あるいは…ある御使いはメッセンジャーであり、彼が何について話しているかを知っているメッセンジャーです。

彼はそこを出て行って、「兄弟たち、父たちよ、お聞き下さい。わたしたちの父祖アブラハムが、カランに住む前、まだメソポタミヤにいたとき、栄光の神が彼に現れて仰せになった、『あなたの土地と親族から離れて、あなたにさし示す地に行きなさい』。そこで、アブラハムはカルデヤ人の地を出てそしてその時、彼は駄目になった場所に降りて行き、言いました、「ああ、強情で、心にも耳にも割礼のない人たちよ。あなたがたは、いつも聖霊に逆らっている。それは、あなたがたの先祖たちと同じである。」彼は自分が何に立っているかを正確に知っていました。それが彼が輝いていた理由です。彼は少しも恐れていませんでした。彼は誰を信じていたかを知っていました。

死が聖パウロの心の扉をノックした時でさえ。[ブラナム兄弟が説教壇をたたく一編集。]そして彼は言った、「私は信じている方を知っている、そして私が彼に約束したことをその日まで守られると私は確信しています。」アーメン。

128 兄弟たち、主があなたたちを祝福しますように。ごめんなさい、ここに皆さんを25分つまり11時までい続けてもらいます。私はこれがあなたにとって普通ではないことを知っています。そうすることを許してください。しかし、あなたは今夜本当に素晴らしかったです。誰も去っていません。あなたはそこに居て、細心の注意を払ってくれています。

そして、私は、私の小さな分断されたようなちよつと怖いような話の中で、聖霊である神があなたの心に小さな種を注ぎ、神の力がそれを打ち、それに命を下さる事を信じ、願っています。井戸にいた女性や、永遠の命にあらかじめ定められていた他の人々と同じように。神の祝福がありますように。

ネヴィル兄弟、解散させるつもりですかあなたは何をしたいのですか?どうしますか?ちよつど…[ネヴィル兄弟は、「私はただ祈るだけです」と言います。—編集]

あなたは彼を愛していますか?[兄弟たちは「アーメン」と言います。—編集]あなたは彼に仕えますか? [「アーメン」]あなたは彼を信じますか? [「アーメン」]アーメン。

あなたは彼を愛していますか? アーメン。

あなたは彼に仕えますか? アーメン。

あなたは彼を信じますか? アーメン。

アーメン。アーメン。

歌いたいです。アーメン。

アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。

聖書は真実です。アーメン。

私はそれを信じています。アーメン。

それは神の言葉です。アーメン。

アーメン。アーメン。

立ちましょう。

アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。

主よ、私たちはあなたを愛しています。アーメン。

アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。

私たちはあなたが来ていると信じています。アーメン。

私たちはあなたに会う準備ができています。アーメン。

主イエスよ、来てください。アーメン。

アーメン。アーメン。

私たちが神に仕えるために、私たちが常に最善を尽くさせて下さるようにと神に祈ります。

アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。

私は彼があなたを祝福し、あなたを保護し、あなたを守り、私たちの間を監視し、あなたを彼の王国に向けて発射し、素晴らしい仕事をし、私たちが再び会うまでフィールドで私を助けてくれると信じています。

アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。

私はあなたがたのために祈ります。私のために祈ってくれませんか?

アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。

129 天のお父様、私たちは今夜、私たち全員が愛し、崇拜し愛されている、最愛の人の名前である、高貴な主イエスの名前の下に集まりました。私は、30年以上の間、男性のグループがこの小さな古い建物にどのように集まってきたかを考えています。足が凍りそうな状態でストーブの周りに立ち、足をストーブの上に置いて、主イエスについてどのように話したか。

かつて地球を踏んでいた尊い足が、そこに足を踏み入れたと思っています。私は、スワード兄弟、スパーク兄弟、ジョージ・ダーク兄弟旧友たち、かつてそのストーブに足を置いた他の多くの貴重な魂が今夜彼らの主に会い、墓の向こうで休んで、いと高き方とのその偉大な召喚を待っていることを考えています。彼らは戦いを戦い抜き、彼らは信仰を守り通したのでした。彼らは走るべき行程を走り尽くしたのでした。そして今、彼らは正義の冠を待っています、正義の裁き主である主がその日彼らに与えられるのです。

130 父なる神様、私たちがこの小さな教会を隅に捧げたとき、私たちは祈り、こう言いました。「主なるイエス様、あなたが天に現れる時、隠れて来られるとき、教会に行かれる時その人々が立ちそこに入れるようにして下さい。神様、私はこの祭壇に来た魂、あなたに仕えた魂、行ったり来たり、行ったり来たりして、ここで30年

間蒔かれた福音の種、それらの多くがその日にそこにいることを信じて祈りますその日には、みことばをそのあらかじめ定められた命にもたすために私たちが行ったこれらの微妙な努力のゆえに、多くの尊い人々がそこにいるようにと。私たちはあなたにそれを感謝します。そして、今晚ここに今いる誰もがその日に血に覆われてイエスにしっかりと繋がれていることとなりますことを神様あなたに信頼しています。認めてください、父よ。私たちは彼を信頼しています。

131 さて、私たちの多くは、日曜日の朝にまたここで会うことになっています。そして、神様、あなたが私たちに命のパンを割くために会いに来て下さるようにと祈ります。

神様、私たちはラデル兄弟と彼と一緒に滞在している人々がいた場所を覚えています。主よ、その大切な若い男性と共にいてくださいますようにと祈ります。彼が近づいてくるのを見ると、これらの若い人達を見て、彼らは私のテモテのように感じています。父よ、ラデル兄弟と彼の働きを祝福してくださいますよう祈ります。ジュニー・ジャクソン兄弟を祝福してください。神様、私たちはあなたの祝福が、私たちのクレース兄弟、スネリング兄弟、彼の代わりとなるこの他の兄弟、そしてビーラー兄弟、そして兄弟、ここにいるこれらすべての兄弟、主、そしてネヴィル兄弟に祝福がもたらされるようにと祈ります。そして主よ、私たち一人一人を祝福してくださいますように。主よ、あなたの祝福が私たちに微笑まれ、あなたの恵みが私たちが続けるために必要なすべてになるようにと祈ります。

そして今夜、小さなコメントを決して忘れないように。その小さな女性はそこに立っていましたが、終わりがどうなるかわかりませんでした。しかし、イエスは関心を得ることを必要としていました、そして彼女は彼にそれを与えていました、はい、彼の足を洗っていました。神の僕であると主張している人たちは何かを無視して、それが出来ませんでした、そして彼らはイエスをからかおうとしていました。しかし、彼女は報酬を期待せずに彼に奉仕をしました、そしてそれ以上に与えられるものはあり得ませんでした。

132 神よ、私たちが同じことをして、ただ正しくあゆみ神の奉仕をすることが出来ますように。そして、主よ、私たちが望んでいるのは、その日に、「良い忠実な僕よ、よくやった。世界の創設以来あなたのために用意された主の喜びに入りなさい。」神よ、私たちにそれをするを認め、お互いに交わりを持ち続けさせてくださいますように。そして、聖霊が私たちと共にいて、私たちを導き、私たちが行うすべてのことを導いてくださいますように。そして、可能であれば、主イエスの来臨を見るために、私たちに長寿を与えてください。私たちは彼の名前でそれを尋ねます。アーメン。

主に繋がりに縛られていることは何とも祝福だろうか。

クリスチャンの愛における私たちの心。

似た思いを持つものの交わり

それは天国の様なもの。

私たちが別れを告げるとき、

今、それは私たちの心の内面に痛みを与えます。

しかし、私たちはまだ心の中でともにいるのです。

そしてまた会いたいです。

聖書は「彼らは賛美歌を歌って出て行った」と言っています。神が今あなたを祝福しますように、御心ならば次の日曜の朝に再び皆さんに会うまで。さようなら。

ジム、今夜あなたと握手していませんでした。神の祝福がありますように。主があなたを祝福しますように。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランハム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7